

令和2年度
(2020年度)

事業報告書

及び

計算書類・財産目録

社会福祉法人 大阪狭山市社会福祉協議会

目 次

令和2年度

| | | |
|----------------------|-------|-------|
| 1. 事業報告書 | ・ ・ ・ | 1 |
| 2. 計算関係書類 | | |
| (1) 法人全体 | | |
| ・ 資金収支計算書 | ・ ・ ・ | 5 3 |
| ・ 事業活動計算書 | ・ ・ ・ | 5 5 |
| ・ 貸借対照表 | ・ ・ ・ | 5 7 |
| ・ 計算書類に対する注記 | ・ ・ ・ | 5 8 |
| (2) 社会福祉事業 | | |
| ・ 社会福祉事業区分 資金収支内訳表 | ・ ・ ・ | 6 1 |
| ・ 社会福祉事業区分 事業活動内訳表 | ・ ・ ・ | 6 3 |
| ・ 社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表 | ・ ・ ・ | 6 5 |
| (3) 拠点区分計 | | |
| ・ 社協事業拠点区分 資金収支計算書 | ・ ・ ・ | 6 6 |
| ・ 社協事業拠点区分 資金収支明細書 | ・ ・ ・ | 7 2 |
| ・ 社協事業拠点区分 事業活動計算書 | ・ ・ ・ | 7 8 |
| ・ 社協事業拠点区分 事業活動明細書 | ・ ・ ・ | 8 4 |
| ・ 社協事業拠点区分 貸借対照表 | ・ ・ ・ | 8 9 |
| ・ 計算書類に対する注記 | ・ ・ ・ | 9 0 |
| ・ 高齢者事業拠点区分 資金収支計算書 | ・ ・ ・ | 9 2 |
| ・ 高齢者事業拠点区分 資金収支明細書 | ・ ・ ・ | 9 8 |
| ・ 高齢者事業拠点区分 事業活動計算書 | ・ ・ ・ | 1 0 4 |
| ・ 高齢者事業拠点区分 事業活動明細書 | ・ ・ ・ | 1 1 0 |
| ・ 高齢者事業拠点区分 貸借対照表 | ・ ・ ・ | 1 1 5 |
| ・ 計算書類に対する注記 | ・ ・ ・ | 1 1 6 |
| ・ 障がい者事業拠点区分 資金収支計算書 | ・ ・ ・ | 1 1 8 |
| ・ 障がい者事業拠点区分 資金収支明細書 | ・ ・ ・ | 1 2 4 |
| ・ 障がい者事業拠点区分 事業活動計算書 | ・ ・ ・ | 1 3 0 |
| ・ 障がい者事業拠点区分 事業活動明細書 | ・ ・ ・ | 1 3 6 |
| ・ 障がい者事業拠点区分 貸借対照表 | ・ ・ ・ | 1 4 1 |
| ・ 計算書類に対する注記 | ・ ・ ・ | 1 4 2 |
| 3. 財産目録 | ・ ・ ・ | 1 4 4 |

令和2年度 大阪狭山市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議及び研修等

【1】理事会

第1回理事会 ※書面審議にて開催（平成2年6月1日）

1. 顧問の委嘱について
2. 令和元年度（2019年度）事業報告及び決算並びに監査報告について
3. 令和2年度補正予算について
4. 定時評議員会の書面での審議について
5. 評議員選任・解任委員の選任について
6. 評議員選任候補者の推薦について
7. 評議員選任・解任委員会の開催について

第2回理事会 令和3年3月18日（木）

1. 令和2年度第2次補正予算について
2. 定款の一部を改正する定款について
3. 処務規程の一部を改正する規程について
4. 経理規程の一部を改正する規程について
5. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について
6. 役員等賠償責任保険の契約について
7. 令和3年度事業計画及び予算書（案）について
8. 評議員会の開催について

【2】評議員会

第1回評議員会 ※書面審議にて開催（平成2年6月16日）

1. 令和元年度（2019年度）事業報告及び決算並びに監査報告について
2. 令和2年度補正予算（案）について

第2回評議員会 令和3年3月27日（土）

1. 議事録署名人について
2. 令和2年度第2次補正予算について
3. 定款の一部を改正する定款について
4. 処務規程の一部を改正する規程について
5. 経理規程の一部を改正する規程について
6. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について
7. 令和3年度事業計画及び予算書（案）について

【3】評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会 令和2年6月5日（金）

1. 評議員の選任について

【4】監査

- (1) 令和元年度監査
実施日：令和2年5月20日（水）
- (2) 令和2年度中間監査（上半期分）
実施日：令和2年11月27日（金）

【5】諸会議

- (1) 地区福祉委員会委員長連絡会
- (2) 善意銀行運営委員会
- (3) 広報委員会

【6】大阪府社協並びにブロック会議参加

- (1) 市町村社協連合会
会長・事務局長合同会議
- (2) 河南ブロック社協連絡会

【7】研修会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。

2. 事業

【1】大阪狭山市地域福祉活動計画の推進

昨年度、大阪狭山市と大阪狭山市社会福祉協議会が一体的に策定した、「第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画」に基づき、地域福祉の推進を図った。

【2】地区福祉委員会活動への支援

社会福祉協議会の組織構成会員である9つの地区福祉委員会に地域の特性にあわせた地区福祉委員会活動に対する支援を行った。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためふれあい広場の開催を中止した。

- (1) 地区福祉委員会への支援
- (2) 地区福祉委員会の活動助成
- (3) 地域福祉活動実施計画の策定支援及び計画に基づく活動支援
- (4) 小地域ネットワーク活動実践交流会の実施
- (5) 小地域ネットワーク活動新任研修会の実施

【3】小地域ネットワーク活動推進事業

地域のひとり暮らし高齢者、障がい者、子育て中の親子など、支援を必要とする人が安心・安全に生活できるよう、各地区福祉委員会が中心となって、地域住民が主体的に実践する、支え合い・助け合い活動の推進を図った。

また、新しく活動に携わる方々を対象にした「新任研修会」を開催した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動を中止及び活動内容を変更して実施した支部もあった。

(1) 見守り訪問活動

住民による住民相互の見守り活動として、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人や要援護者に対し、見守りや声かけ、話し相手、簡単な用事の手伝いなど、日常生活の中で出来る範囲の活動を行い、住民同士のつながりを深めた。

| 地区名 | 支部名 | ボランティア登録数 | ひとり暮らし | | その他 | | 合計 | |
|---------------|----------|-----------|--------|--------|-----|------|------|--------|
| | | | 対象者 | 延訪問数 | 対象者 | 延訪問数 | 対象者 | 延訪問数 |
| 狭山地区 | 狭山コーポ | 12人 | 20人 | 1,121回 | 0人 | 0回 | 20人 | 1,121回 |
| 半田地区 | 金剛1丁目 | 15人 | 8人 | 315回 | 0人 | 0回 | 8人 | 315回 |
| | 川向 | 16人 | 9人 | 94回 | 0人 | 0回 | 9人 | 94回 |
| 茱萸木地区 | 茱萸木 | 31人 | 7人 | 77回 | 14人 | 180回 | 21人 | 257回 |
| 南第一地区 | ニュータウン | 25人 | 8人 | 16回 | 6人 | 16回 | 14人 | 32回 |
| 南第二地区 | 大野台1丁目 | 23人 | 4人 | 461回 | 0人 | 0回 | 4人 | 461回 |
| | 大野台3丁目 | 26人 | 23人 | 1,484回 | 0人 | 0回 | 23人 | 1,484回 |
| | 大野台4丁目 | 16人 | 27人 | 1,648回 | 0人 | 0回 | 27人 | 1,648回 |
| | 大野台5/6丁目 | 26人 | 43人 | 1,747回 | 2人 | 68回 | 45人 | 1,815回 |
| | 大野台7丁目 | 12人 | 1人 | 51回 | 0人 | 0回 | 1人 | 51回 |
| | 大野台7丁目北 | 5人 | 2人 | 179回 | 0人 | 0回 | 2人 | 179回 |
| 合計 5地区11支部 | | 207人 | 152人 | 7,193回 | 22人 | 264回 | 174人 | 7,457回 |
| (前年度) 5地区11支部 | | 211人 | 172人 | 7,715回 | 18人 | 330回 | 190人 | 8,045回 |

(2) 食事サービス

おおむね65歳以上のひとり暮らしの人及び70歳以上の高齢者のみの世帯、重度の心身障がい者世帯に対し、配食や会食会を通して地域住民同士の交流、食生活の維持向上を支援した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会食から配食に切り替えて実施した支部もあった。

| | 地区名 | 支部名 | 開始時期 | 対象者(登録)数 | 実施回数 | 延べ食数 |
|----|-------|--------|--------|----------|------|------|
| 配食 | 東地区 | 東野大鳥池 | H25/5 | 27人 | 1回 | 22食 |
| | 西地区 | 岩室 | H22/4 | 54人 | 1回 | 25食 |
| | 半田地区 | 金剛1丁目 | H11/12 | 31人 | 7回 | 189食 |
| | 南第二地区 | 大野台3丁目 | H28/4 | 53人 | 9回 | 431食 |
| | 南第三地区 | 府営南 | H11/12 | 37人 | 6回 | 176食 |
| | 小計① | 5地区5支部 | | 202人 | 24回 | 843食 |
| | (前年度) | 1地区1支部 | | 55人 | 1回 | 25食 |

| | 地区名 | 支部名 | 開始時期 | 対象者(登録)数 | 実施回数 | 延べ食数 |
|--------|-------|------------|--------|-----------------------|-----------------------|------|
| 会食 | 東地区 | 東野大鳥池 | H25/5 | 27人 | 24回 | 286食 |
| | 狭山地区 | 狭山コーポ | H8/7 | 25人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 狭山中 | R1/9 | 24人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 遊園ハイツ | H25/6 | 28人 | 4回 | 80食 |
| | 西池地区 | 自由丘 | H10/9 | 29人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 池尻 | H13/2 | 36人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 南海狭山住宅 | H30/11 | 36人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | 西地区 | 藤和さやまハイタウン | H29/9 | 47人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | 半田地区 | 南海金剛住宅 | H12/6 | 13人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 金剛1丁目 | H11/12 | 31人 | 3回 | 55食 |
| | | 川向 | H14/4 | 49人 | 2回 | 50食 |
| | 茱萸木地区 | 茱萸木 | H12/3 | 21人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | スカイハイツ | H24/5 | 11人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | 南第一地区 | ニュータウン | H12/6 | 53人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 府営北 | H11/11 | 43人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | 南第二地区 | 大野台1丁目 | H28/5 | 36人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| 大野台3丁目 | | H28/4 | 53人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | |

| | | | | | | |
|---------|---------|----------|--------|------|-----------------------|--------|
| 会 食 | 南第二地区 | 大野台4丁目 | H9/10 | 68人 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | 大野台5/6丁目 | H15/3 | 40人 | 1回 | 16食 |
| | | 大野台7丁目 | H15/1 | 20人 | 9回 | 139食 |
| | 南第三地区 | 府営南 | H11/12 | 37人 | 5回 | 155食 |
| | | 公団 | H11/12 | 34人 | 5回 | 76食 |
| | 小計② | 5地区8支部 | | 761人 | 53回 | 857食 |
| (前年度) | 9地区23支部 | | 792人 | 229回 | 5,047食 | |
| 合計(①+②) | 6地区10支部 | | ※815人 | 77回 | 1,700食 | |
| | (前年度) | 9地区22支部 | | 847人 | 230回 | 5,072食 |

※配食・会食の重複者を除く

(3) サロン活動

人と人とのつながりの希薄化が言われる中、高齢者や障がい者の方、子育て中の親子などが、地域での孤立を防ぎ、コミュニケーションを築くために、地区集会所など身近な場所で地域住民やボランティアと協働で交流できる居場所を提供した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためサロン活動を中止及び活動内容を変更して実施した支部もあった。

<高齢者サロン>

| 地区名 | 支部名 | 実施回数 | 延参加人数 | 延ボランティア数 | 主な内容 |
|------|-----------|-----------------------|-------|----------|--------------------------|
| 東地区 | 東野 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 東池尻 | 1回 | 27人 | 13人 | 演奏会 |
| | 東野 大鳥池 | 43回 | 388人 | 56人 | ラジオ体操、歌合唱、喫茶、レコード鑑賞、頭の体操 |
| 狭山地区 | 狭山 コーポ | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 狭山中 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 狭山西 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 遊園ハイツ | 8回 | 149人 | 63人 | 茶話会、カラオケ、会食会、脳トレ、体操 |
| | レークハイツ | 6回 | 61人 | 19人 | いきいきサロン茶話会、クリスマス会、たこやき作り |
| | グラントハイツ | 12回 | 123人 | 28人 | フレイル予防講習会、茶話会、手品ショー、百歳体操 |

| | | | | | |
|-------|--------------|-----------------------|------|------|---------------------------|
| 西池地区 | 自由丘 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 池尻 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 南海狭山住宅 | 30回 | 360人 | 109人 | いきいき百歳体操、さやま池ウォーク |
| 西地区 | 岩室 | 4回 | 66人 | 10人 | 茶話会 |
| | 山伏 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 口大野 | 1回 | 43人 | 4人 | 茶話会 |
| | 藤和さやまハイタウン | 1回 | 50人 | 6人 | 子供会との交流事業 |
| | 下今熊狭山台 | 1回 | 5人 | 5人 | 茶話会 |
| | 緑ヶ丘 | 4回 | 36人 | 4人 | 友愛訪問(脳トレプリントの配布) |
| 半田地区 | 南海金剛住宅 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | 金剛1丁目 | 19回 | 212人 | 63人 | 健康体操、詩吟、コーヒーサロン、卓球 |
| | 半田東村 | 80回 | 562人 | 0人 | コーヒーサロン、いきいき百歳体操、グラウンドゴルフ |
| | 川向 | 30回 | 438人 | 107人 | グラウンドゴルフ、地区交流茶話会(朝市)、カラオケ |
| | 前田 | 14回 | 145人 | 30人 | いきいき百歳体操、カラオケ |
| | 北村 | 33回 | 329人 | 9人 | グラウンドゴルフ |
| | 浦之庄 | 51回 | 504人 | 102人 | グラウンドゴルフ |
| | ライオンズマンション金剛 | 6回 | 87人 | 29人 | 介護予防体操、俳句体験、防災(地震時の対応)、写経 |
| 茱萸木地区 | 茱萸木 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | スカイツ | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| 南第一地区 | ニュータウン | 2回 | 28人 | 6人 | 歌声サロン |
| | 桜ヶ丘 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| | ガーデンハイム | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |

| | | | | | |
|--------------|---------------|-----------------------|---------|--------|----------------------------------|
| 南第一地区 | 府宮北 | 4回 | 188人 | 40人 | 会食会、友愛訪問(見守り訪問) |
| | テニオフェルティ | 14回 | 134人 | 28人 | 公園清掃、ゆるりカフェ |
| 南第二地区 | 大野台 1丁目 | 24回 | 100人 | 174人 | みなくるカフェ、地藏盆、掃除 お茶会、麻雀教室 |
| | 大野台 3丁目 | 3回 | 145人 | 29人 | お家サロン(脳トレなどの本を 提供) |
| | 大野台 4丁目 | 29回 | 357人 | 0人 | 囲碁、麻雀 |
| | 大野台 5/6丁目 | 6回 | 213人 | 68人 | いきいき百歳体操、落語を楽し む会、寄せ植え、防災フェスタ |
| | 大野台 7丁目 | 3回 | 40人 | 0人 | 講座、映画鑑賞、喫茶、会食 |
| | 大野台 7丁目北 | 2回 | 28人 | 10人 | 敬老のお祝いの会、ストレッチ体操 |
| | 大野 | 207回 | 1,468人 | 394人 | グラウンドゴルフ、茶話会 |
| 南第三地区 | 府宮南 | 3回 | 93人 | 26人 | 講習会(無料低額診療、腹話術)、合 唱 |
| | 公団 | 5回 | 76人 | 63人 | 茶話会 |
| | グリーンコーポ 狭山 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | |
| 計 9地区30支部 | | 646回 | 6,455人 | 1,495人 | |
| (前年度)9地区42支部 | | 939回 | 15,190人 | 3,642人 | |

<子育てサロン>

| 地区名 | 支部名 | 実施回数 | 延参加人数 | 延ボランティア数 | 主な内容 |
|------|-----|------|-------|----------|---|
| 東地区 | 東野 | 6回 | 138人 | 22人 | 学習会(タイルクラフト、歌あそ び)、学習会(英語)、遠足(りす園)、 クリスマス会、お別れ会 |
| | 東池尻 | 7回 | 127人 | 18人 | 説明会、英語にふれよう、親子体 操、ハロウィン、カホン、さくらん ぼ(絵本ライブ)、クリスマス会 |
| 狭山地区 | 狭山西 | 8回 | 64人 | 3人 | 学習会、絵本ライブ、ハロウィン、 クリスマス会、交流会、子育て講座 リトミック、お別れ会 |
| 西池地区 | 自由丘 | 8回 | 98人 | 8人 | 交流会、夏祭り、子育て講座、ハロ ウィン、お別れ会 |
| | 池尻 | 23回 | 209人 | 23人 | 本貸し出し、読み聞かせ、カード作 り、コラージュ、アンパンマン作 り、ミニブック作り、クリスマス 会、折り紙 |

| | | | | | |
|-------------|----|-----|--------|------|---|
| 半田地区 | 川向 | 9回 | 271人 | 9人 | リトミック、ハロウィン、遠足、クリスマス制作、クリスマス、学習会、交流会、お別れ会 |
| 計 4地区6支部 | | 61回 | 907人 | 83人 | |
| (前年度)4地区6支部 | | 95回 | 1,543人 | 125人 | |

(4) グループ援助活動支援

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動(ふれあい会食サービス、サロン活動)を安心して行ってもらえるよう行事保険に加入した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を自粛した支部が増えたことにより、保険加入数が例年に比べ減少した。

<高齢者サロン>

| 地区名 | 支部名 | 回数(回) | 人数(人) | 地区名 | 支部名 | 回数(回) | 人数(人) |
|------|--------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|
| 東地区 | 東池尻 | 1 | 50 | 半田地区 | 浦之庄 | 60 | 1,200 |
| | 東野大鳥池 | 47 | 940 | | ライオンズマンション金剛 | 5 | 125 |
| 狭山地区 | 遊園ハイツ | 8 | 160 | 南第一地区 | 大野台1丁目 | 14 | 280 |
| | レークハイツ | 2 | 40 | | 大野台3丁目 | 8 | 438 |
| 西池地区 | 南海狭山住宅 | 30 | 600 | | 大野台4丁目 | 37 | 740 |
| 西地区 | 岩室 | 4 | 90 | | 大野台5/6丁目 | 3 | 85 |
| | 下今熊狭山台 | 1 | 20 | | 大野台7丁目 | 27 | 540 |
| 半田地区 | 金剛1丁目 | 13 | 260 | 南第三地区 | 府宮南 | 3 | 130 |
| | 前田 | 8 | 160 | | 公団 | 6 | 215 |
| | | | | 計7地区 | 18支部 | 277 | 6,073 |

※(前年度) 5地区11支部 633回 16,922人

<子育てサロン>

| 地区名 | 支部名 | 回数(回) | 人数(人) | 地区名 | 支部名 | 回数(回) | 人数(人) |
|------|-----|-------|-------|------|--------|-------|-------|
| 東地区 | 東野 | 5 | 110 | 西池地区 | 自由丘 | 7 | 165 |
| | 東池尻 | 6 | 300 | | 池尻 | 29 | 580 |
| 狭山地区 | 狭山西 | 6 | 240 | 半田地区 | 川向 | 9 | 370 |
| | | | | 計 | 4地区6支部 | 62 | 1,765 |

※(前年度) 4地区7支部 94回 2,940人

(5) ボランティア活動支援

小地域ネットワーク活動に携わるボランティアに対し、ボランティア保険に加入した。

<高齢者サロン>

(単位：人)

| 地区名 | 支部名 | ボランティア数 | 地区名 | 支部名 | ボランティア数 |
|-----------|------------|---------|----------|-------------|---------|
| 東地区 | 東野 | 16 | 半田地区 | 北村 | 8 |
| | 東池尻 | 19 | | 前田 | 5 |
| | 東野大鳥池 | 4 | | 浦之庄 | 3 |
| 狭山地区 | 狭山コーポ | 14 | | ライオンマンション金剛 | 3 |
| | 狭山中 | 6 | 茱萸木地区 | 茱萸木 | 26 |
| | 狭山西 | 3 | | スカイハイツ | 6 |
| | 遊園ハイツ | 9 | 南第一地区 | ニュータウン | 25 |
| | グランドハイツ | 3 | | 桜ヶ丘 | 10 |
| 西池地区 | 自由丘 | 10 | | ガーデンハイム | 10 |
| | 池尻 | 10 | | 府営北 | 19 |
| | 南海狭山住宅 | 5 | ディオフェルティ | 24 | |
| 西地区 | 岩室 | 6 | 南第二地区 | 大野台1丁目 | 22 |
| | 山伏 | 8 | | 大野台3丁目 | 42 |
| | 口大野 | 6 | | 大野台4丁目 | 30 |
| | 藤和さやまハイタウン | 7 | | 大野台5・6丁目 | 24 |
| | 下今熊狭山台 | 26 | | 大野台7丁目 | 11 |
| | 緑ヶ丘 | 2 | | 大野台7丁目北 | 5 |
| 半田地区 | 南海金剛住宅 | 18 | | 大野 | 12 |
| | 金剛1丁目 | 15 | 南第三地区 | 府営南 | 13 |
| | 半田東村 | 4 | | 公団 | 24 |
| | 川向 | 42 | | グリーンコーポ狭山 | 9 |
| 計 9地区43支部 | | | | | 564 |

※(前年度) 9地区43支部 622人

<子育てサロン>

(単位：人)

| 地区名 | 支部名 | ボランティア数 |
|------|--------|---------|
| 東地区 | 東池尻 | 10 |
| 狭山地区 | 狭山西 | 2 |
| 西池地区 | 池尻 | 2 |
| 計 | 3地区3支部 | 14 |

※(前年度) 2地区2支部 11人

(6) 安心声かけ事業

初めての緊急事態宣言が発令され、高齢者・障がい者などの要支援者が地域のふれあいやつながりの機会の喪失に陥らないように、社会的孤立や不安防止を目的とした電話・訪問等の安否確認を行った。

活動メニュー：A 電話・訪問等による声かけ・安否確認

B 電話・訪問等による声かけ・安否確認+慰問品の配布

実施期間：令和2年4月28日(火)～令和2年5月6日(水)

| | 地区名 | 支部名 | 対象者数 (人) | 連絡回数 (回) | ボランティア数 (人) | 備考 |
|-----------------|-------|--------------|-------------|-------------|----------------|----|
| 活動 メニュー A | 東地区 | 東野 | 11 | 15 | 3 | |
| | 狭山地区 | 狭山西 | 14 | 28 | 1 | |
| | | レークハイツ | 8 | 8 | 1 | |
| | | グランドハイツ | 20 | 20 | 3 | |
| | 西地区 | 口大野 | 42 | 50 | 1 | |
| | | 藤和さやまハイタウン | 12 | 14 | 2 | |
| | 半田地区 | 南海金剛住宅 | 27 | 27 | 1 | |
| | | ライオンズマンション金剛 | 22 | 66 | 5 | |
| | 茱萸木地区 | 茱萸木 | 21 | 126 | 31 | |
| | 南第一地区 | 桜ヶ丘 | 12 | 13 | 1 | |
| | | ガーデンハイム | 25 | 84 | 3 | |
| | 南第二地区 | 大野台3丁目 | 57 | 57 | 8 | |
| | | 大野台4丁目 | 36 | 108 | 6 | |

| | | | | | | |
|---------|-------|------------|-----|-----|----|--|
| 活動メニューA | 南第二地区 | 大野台5/6丁目 | 26 | 44 | 13 | |
| | | 大野台7丁目 | 1 | 4 | 3 | |
| | 南第三地区 | 公団 | 33 | 33 | 6 | |
| | | グリーンコーポ 狭山 | 18 | 21 | 2 | |
| | 小計① | 8地区17支部 | 385 | 718 | 90 | |

| | 地区名 | 支部名 | 対象者数 (人) | 連絡回数 (回) | ボランティア数 (人) | 備考 (配布物) |
|---------|---------|---------|-------------|-------------|----------------|------------------|
| 活動メニューB | 東地区 | 東池尻 | 65 | 120 | 12 | 和菓子 |
| | | 東野大鳥池 | 18 | 38 | 4 | お弁当 |
| | 狭山地区 | 遊園ハイツ | 23 | 40 | 4 | トト食品・日用品・衛生用品 |
| | 西池地区 | 池尻 | 28 | 113 | 12 | 菓子 |
| | | 南海狭山住宅 | 35 | 35 | 2 | マスク、黒豆茶、トトカレー |
| | 半田地区 | 金剛1丁目 | 25 | 25 | 1 | みりん |
| | | 半田東村 | 39 | 39 | 3 | カップ麺 |
| | | 川向 | 52 | 52 | 4 | フリーズドライ味噌汁 |
| | 南第一地区 | 府営北 | 43 | 61 | 10 | 即席麺、お茶 |
| | 南第二地区 | 大野台1丁目 | 67 | 219 | 12 | ご飯、ラップ、インスタント味噌汁 |
| | 南第三地区 | 府営南 | 36 | 36 | 5 | 果物、マスク |
| | 小計② | 7地区11支部 | 431 | 778 | 69 | |
| | 合計(①+②) | 9地区28支部 | 816 | 1,496 | 159 | |

(7) 情報誌「地域のちから みんなのちから」

～コロナ禍のいま大阪狭山市のぬくもり再発見～ の作成及び配布

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域福祉活動やボランティア活動は休止・延期等の活動自粛を余儀なくされたことにより、「コロナ禍の地域づくり」に繋げるヒントやきっかけづくりとして情報誌を作成し配布を行った。

○配布先…地区福祉委員会加入支部及び未加入地域、各公共機関、小中学校、医療機関等

○配布月…令和3年1月、2月、3月

(8) 新春ご挨拶便事業

外出自粛要請やサロン活動等の地域活動の中止・縮小等により、高齢者や障がい者などの要支援者とボランティアとの平時からのつながりを途切れさせず、孤立や不安を抱えないように支援することを目的に、新春の時期に合わせてご挨拶の手紙を配布した。併せて「今年の抱負・目標」やメッセージを募集して返信をもらい、対象者と地域ボランティアとの双方のやりとりのきっかけづくりを支援した。

実施期間：令和3年1月1日(金)～令和3年3月13日(土)

| 地区名 | 支部名 | 対象者数 (人) | ボランティア数 (人) |
|-------|--------------|-------------|----------------|
| 東地区 | 東池尻 | 120 | 40 |
| 狭山地区 | 狭山中 | 26 | 0 |
| | 南海狭山住宅 | 34 | 1 |
| 西地区 | 藤和さやまハイタウン | 70 | 8 |
| | 緑ヶ丘 | 19 | 1 |
| 半田地区 | 金剛1丁目 | 31 | 6 |
| | ライオンズマンション金剛 | 20 | 6 |
| 南第一地区 | 府営北 | 30 | 10 |
| 南第二地区 | 大野台1丁目 | 187 | 21 |
| | 大野台3丁目 | 49 | 10 |
| 南第三地区 | 府営南 | 30 | 10 |
| | グリーンコーポ 狭山 | 10 | 8 |
| 合計 | 8地区12支部 | 626 | 121 |

(9) 感染症対策物品配布

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小地域ネットワーク活動をはじめとする地域活動の安全な継続・再開を支援する感染症対策物品を配布した。

| 配布物 | 実施時期 | 配布対象 | 配布団体数 |
|--|-----------------|---|--|
| 衛生キット【1回目】 (手指消毒アルコール、物品消毒用アルコール、ダスター、プラスチックグローブ、泡洗剤) | 令和2年7月15日より順次配布 | 小地域ネットワーク活動実施支部 | 49団体 (高齢者サロン43、子育てサロン6) |
| フェイスシールド | 令和2年9月中旬より順次配布 | ①地区福祉委員会 ②小地域ネットワーク活動実施支部 ③いきいき百歳体操実施団体 | ①9地区 ②49団体 (高齢者サロン43、子育てサロン6) ③27団体 上記団体に合計2,376枚を配布 |
| 衛生キット【2回目】 (手指消毒アルコール、物品消毒用アルコール、ダスター、プラスチックグローブ、泡洗剤) | 令和3年3月～4月 | 小地域ネットワーク活動実施支部 | 49団体 (高齢者サロン43、子育てサロン6) |

(10) 目くばり気くばり思いやり運動

ひとり暮らし、ねたきり高齢者を対象に、老人クラブのメンバーによる友愛訪問として声かけ等の安否確認を行った。

対象者数：ひとり暮らし、ねたきり高齢者 232人
 ※(前年度) 237人
 友愛訪問者数：14単位老人クラブ 173人
 ※(前年度) 14単位老人クラブ 157人

(単位：回)

| 項目 | 声かけ | 不在 | 話し相手 | 軽微な用件 | 計 |
|----------|-------|-----|-------|-------|--------|
| ひとり暮らしの人 | 5,835 | 408 | 1,919 | 842 | 9,004 |
| ねたきりの人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 5,835 | 408 | 1,919 | 842 | 9,004 |
| (前年度) | 6,079 | 340 | 2,566 | 1,083 | 10,068 |

【4】権利擁護センター事業(日常生活自立支援事業)

認知症・知的障がい・精神障がい等により、判断能力にハンディキャップのある人に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう支援した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用者への訪問は極力控え、電話での対応を行った。

| 対 象 区 分 | 認知症 高齢者 | 知的 障がい者 | 精 神 障がい者 | その他 | 計 |
|------------|--------------|--------------|----------------|----------|------------------|
| 利 用 者 数(人) | 5 (6) | 9 (10) | 21 (21) | 0 (0) | 35 (37) |
| 新規契約件数(件) | 1 (0) | 0 (0) | 2 (5) | 0 (0) | 3 (5) |
| 終 了 件 数(件) | 2 (0) | 1 (0) | 2 (3) | 0 (0) | 5 (3) |
| 相談援助件数(件) | 194 (138) | 192 (194) | 796 (1,095) | 9 (2) | 1,191 (1,429) |
| 利用者活動件数(件) | 125 (164) | 188 (188) | 570 (628) | 0 (0) | 883 (980) |
| 契約前活動件数(件) | 7 (2) | 0 (0) | 26 (65) | 3 (0) | 36 (67) |

※()内は前年度実績

【5】ヒューマン・ケア事業

日常生活上、家事等に支障をきたす高齢者や障がい者(児)、父子、母子世帯等に有料で協力会員を派遣し、在宅福祉の向上を図った。

利用会員登録者数： 44人(令和3年3月31日現在) ※(前年度 38人)
 協力会員登録者数： 31人() ※(前年度 24人)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|----------|----|----|----|----|------|------|
| 派遣回数(回) | 41 | 40 | 57 | 62 | 67 | 83 |
| 派遣時間(時間) | 39 | 43 | 56 | 61 | 55.5 | 84.5 |

| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 | (前年度) |
|----------|------|------|-----|------|------|------|-------|-------|
| 派遣回数(回) | 78 | 59 | 73 | 44 | 53 | 65 | 722 | 681 |
| 派遣時間(時間) | 82.5 | 72.5 | 90 | 57.5 | 57.5 | 77.5 | 776.5 | 809.5 |

【6】福祉協力校事業

市内の小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、福祉教育・学習機会の提供と、体験交流活動を推進した。また、福祉の心を育む機会を拡充するとともに、学童・生徒を通じて家庭及び地域社会に福祉に関する啓発を図った。

| 指 定 校 | 主 な 事 業 内 容 |
|------------|---|
| 北小学校 | 1. 学校美化活動 2. 栽培緑化活動 3. 手話体験 4. 車いす体験 5. プルトップ回収活動 6. 赤い羽根共同募金活動 7. 児童会行事北小子どもまつり |
| 東小学校 | 1. あいさつ運動 2. 縦割り班活動 3. 生活委員会による「友だちのいいとこ見つけ活動」 4. アイマスク・車いす体験 5. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 6. 校内環境整備 7. PTA美化活動 8. 全校お話し会 9. 児童会による全校行事（クイズラリー） |
| 西小学校 | 1. 市内小・中学校支援学級との交流会 2. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 3. 地域の高齢者と昔あそび体験 4. 支援学級お話し会 5. 縦割り活動としてのダブルタッチ教室 6. 体育的行事 7. 校区清掃ボランティア活動 8. さんとまつりで地域の方々による体験講座 9. 障がい者理解学習 |
| 南第一 小学校 | 1. 赤い羽根共同募金活動 2. 縦割り学習 3. 車いす体験・アイマスク体験（4年） 4. 環境美化作業 5. 点字学習 6. ありがとうウィーク 7. 認知症声かけ訓練（6年） 8. 校内環境整備活動（6年生） 9. 栽培活動 10. 環境学習（4年生） 11. 支援学級担任による啓発授業 12. 地域の見守り隊の方々に感謝の気持ちを伝える会 |
| 南第二 小学校 | 1. 赤い羽根共同募金活動 2. 校内クリーン活動 3. クラブ・委員会活動（4・5・6年） 4. 点字教室（3年） 5. 地域のバス停にプランター設置 6. 車いす・アイマスク（5年） 7. 大野ぶどうづくり（3年） |
| 南第三 小学校 | 1. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 2. なかよし交流 3. 障がい者理解教育 4. 花の植え替え 5. 学校美化活動 4. 学校周り清掃活動（PTA、地域） 5. 点字、アイマスク体験 6. 縄跳び交流（全学年） 7. 卒業生奉仕作業 8. JRC（大阪青少年赤十字活動）への参加 9. 支援学級との交流 10. 異学年交流（6年による1年への清掃・給食の指導と手伝い・校内引率） 11. 緊急下校の引き渡し共同訓練 12. 手話、点字の学習、盲導犬の学習 13. 認知症理解 14. 緑化運動 15. 古紙、プルトップ、インクカートリッジのリサイクル活動 |
| 第七小学校 | 1. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 2. 支援教育についての教員研修 3. 環境整備・美化作業 4. 花壇整備 5. 車いす体験・点字体験 6. 絵本の読み聞かせ 7. 地域清掃「みんなの地域清掃」 8. 田植え体験 9. 「みどりがいっぱい」活動（栽培活動・緑のカーテン） |
| 南中学校 | 1. 赤い羽根共同募金活動 2. ポッチャ体験学習 3. 校区内地域清掃 4. 校内環境整備 5. 手話体験学習 6. 点字体験学習 7. 命の授業講話 8. 防災教育フィールドワーク 9. 防災教育講話 10. 平和学習 11. 視覚障がい講話 12. 部落問題学習 13. 職業講話 14. LGBT講話 15. ポッチャ体験学習 16. 体育大会 |
| 狭山中学校 | 1. 人権国際理解学習 2. 校区内小学生入学案内 3. 生活委員会による赤い羽根募金活動 4. 障がい者理解体験学習（車いす・ アイマスク・点字・手話・高齢者体験等） 5. 平和体験学習・講話 6. 校区内清掃活動 7. 近隣地域とのふれあい活動へ参加 （あいさつ運動・交通安全指導など） 8. LGBT講話 9. 命の事業（性教育含む） |
| 第三中学校 | 1. 赤い羽根共同募金活動 2. 市内支援学級交流遠足 3. 障がい者理解学習 4. 環境学習（2年） 5. 花いっぱい運動 6. 障がい者理解体験学習（点字体験・手話体験） 7. 人権学習講演会（LGBT・同和問題） 8. 平和学習（2年） 9. 校内美化清掃活動 10. 国際理解学習（2年） 11. 進路選択学習 12. 防災学習（1年） 15. 男女共生学習 |
| 狭山高等学 校 | 1. あいさつ運動 2. 市内・近隣地域への福祉施設訪問（吹奏楽部、ダンス部、軽音楽部、音楽部など） 3. PTA人権研修 4. クリーンアクションへの参加 5. 障がい者理解（車いす体験） 6. 高齢者理解授業 7. 献血活動への協力 8. 「さやま元気っこクラブ」の学生ボランティア 9. 市立図書館・社会教育センターとの協力事業 10. 人権学習 11. 赤い羽根共同募金活動 12. 栽培活動（PTA） |

※(前年度) 7小学校、3中学校、1高等学校

【7】ひとり暮らし老人会食会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎月の会食会の実施が中止となり外出の自粛要請が続く中、一人暮らしの利用者の安否確認も兼ねて、職員による弁当の配布を実施した。併せて、訪問時に困りごとや不安なこと等の聞き取り調査を行った。

また、7月から11月の間は会食会を実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、調理ボランティアグループによる手料理ではなく、弁当に切り替えて会食会を実施し、希薄になっていた利用者同士のコミュニケーションを図り、食べることへの楽しみを提供した。併せて簡単な健康体操を実施し、自粛生活中的運動不足にもアプローチをかけた。

実施日：月2回（第1班…概ね第1火曜日、第2班…概ね第3火曜日）

実施回数：①配食…10回（第1班5回、第2班5回）

実施月…6月、12月、1月、2月、3月

②会食…10回（第1班5回、第2班5回）

実施月…7月、8月、9月、10月、11月

対象者：市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの人

登録者数：51名（令和3年3月31日現在）

食数：延べ398食

※(前年度) 年21回実施 登録者51名 延べ593食

【8】救急医療情報キット配布事業

ひとり暮らし高齢者や障がい者等の自宅での不慮の事故など、緊急時に迅速な救命活動に資するため「大阪狭山救急医療情報キット」を製作・配布し、高齢者や障がい者等の安心と安全の確保に努めた。

(単位：個)

| 配布対象者 | 昨年度までの配布数 | 今年度配布数 | 配布数 |
|------------------------|-----------|--------|-------|
| 65歳以上のひとり暮らしの世帯 | 1,644 | 113 | 1,757 |
| 65歳以上の高齢者だけの世帯 | 219 | 12 | 231 |
| 日中や夜間に65歳以上でひとりになる世帯 | 47 | 4 | 51 |
| 日中や夜間に65歳以上の高齢者だけになる世帯 | 43 | 4 | 47 |
| 障がい者手帳を保持している人 | 62 | 1 | 63 |
| 特定疾患医療受給者証を保持している人 | 14 | 0 | 14 |
| その他 | 1 | 0 | 1 |
| 計 | 2,030 | 134 | 2,164 |

【9】 ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、登録・仲介・連絡調整を行うとともに、ボランティアの人材育成や活動を支援し、ボランティア活動の推進を図った。

(1) 登録者数

34グループ 501人 (令和3年3月31日現在)

個人登録 35人 (")

※(前年度) 35グループ 540人 個人登録 35人

(2) 啓発宣伝

おおさかさやまボランティアだよりの発行 (年3回発行・全戸配布)

第99号：6月1日、第100号：10月1日、第101号：2月1日

※(前年度) 3回発行

(3) 会議

①ボランティアグループ連絡会 総会

②ボランティアグループ連絡会 定例会 (毎月第3金曜日) ※4・5月は中止

③ボランティアグループ連絡会 役員会

(4) 需給調整

①相談受付内容別件数

(単位：件)

| 内 容 \ 相 談 先 | 件 数 | 個 人 | ボランティ ア グループ | 団 体 ・ その他 |
|-------------|-----|-----|--------------------|-----------------|
| 活動希望 | 12 | 12 | 0 | 0 |
| 派遣依頼 | 40 | 3 | 0 | 37 |
| 会場・機材の貸し出し | 37 | 0 | 34 | 3 |
| 情報提供など | 106 | 15 | 47 | 44 |
| 計 | 195 | 30 | 81 | 84 |
| (前年度) | 346 | 29 | 137 | 180 |

②派遣依頼内容別件数

(単位：件)

| 依 頼 先 \ 依 頼 内 容 | 社協 | 行政 公的機関 | 学校 | 施設 病院 | 団体 関係機関 | 自治会 住民組織 | 個人 | 計 |
|-----------------|----|------------|----|----------|------------|-------------|----|-----|
| イベント・行事協力 | 2 | 3 | 1 | 2 | 1 | 4 | 0 | 13 |
| 一時保育 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 外出介助・傾聴・自助具 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 点訳・朗読・手話通訳 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 0 | 0 | 5 |
| その他(V講師等) | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 7 |
| 計 | 3 | 15 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | 40 |
| (前年度) | 3 | 1 | 17 | 33 | 8 | 40 | 6 | 108 |

(5) ボランティア養成講座

市民のボランティア活動への関心を高めるため、各種講座を開催し、ボランティア活動へ参加するきっかけをつくり、また、ボランティアの人材発掘と育成を行った。

①ボランティアジュニアスクール（春1回開催）

市内の小学生を対象に、子どもたちが自主的・主体的なボランティア活動に取り組めるよう、グループ活動を通してコミュニケーション能力の向上と、ボランティア活動の楽しさを感じてもらうことを目的に実施した。

○夏のボランティアジュニアスクール

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○春のボランティアジュニアスクール

実施日：令和3年3月14日（日）

場 所：さやま荘、さつき荘

内 容：小学生対象のボランティア体験講座。さやま荘、さつき荘等を周りながら、福祉や人に配慮するマークを見つけて学ぶ、ボランティア学習を行った。

参加者：12人（午前7名、午後5名）

スタッフ：35人（午前：17名、午後18名）

※（前年度）参加者：10人 スタッフ：29人

②ボランティア体験講座（1回開催）

市内の小学生を対象に、子どもたちの人へ対する思いやりの心を育み、主体的なボランティア活動や、ちょっとしたお手伝いができるようになるきっかけづくりを目的に実施した。

実施日：令和2年10月11日（日）

場 所：さやま荘、さつき荘

内 容：小学生対象のボランティア体験講座。さやま荘、さつき荘等を周りクイズを解きながら、バリアフリーやユニバーサルデザインを学んだり、ボランティア体験を行った。

参加者：39人（午前20名、午後19名）

スタッフ：46人（午前：24名、午後22名）

③手話ボランティア養成講座

手話ボランティア活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解・認識を深めた。

実 施 日：令和2年6月4日～令和3年3月25日
毎週木曜日（全40回）

講 師：片桐 多鶴子 氏

補助講師：前田 育子 氏・子安 由美 氏

場 所：公民館 集会室1

受 講 者：20人

※（前年度）受講者20人

④手話奉仕員レベルアップ講座

手話通訳奉仕員養成講座修了程度の知識、技術の習得者に対して、さらなる基礎力の強化を図る講座を実施し、受講者のスキルアップと地域の聴覚障がい者等の自立と社会参加を促進した。

実施日：令和2年9月9日～令和2年11月11日
毎週水曜日（全10回）

講師：中塚 智雄氏、西田 功氏（公益社団法人 大阪聴力障害者協会）

場所：公民館 集会室1

受講者：13人

(6) ボランティア交流会

ボランティア活動に取り組む方やボランティアに関心のある方を対象に、気軽に交流・情報交換をすることができる交流会を開催し、ボランティア活動のネットワーク構築を図った。

実施日：令和3年3月19日(金)

場所：公民館 多目的室

内容：ボランティア活動発表、交流・情報交換

参加者：18人

※(前年度) 参加者16人

(7) ボランティア活動支援助成

大阪狭山市ボランティアセンターに所属するボランティアグループに対し、ボランティア活動の振興と啓発、育成を目的に助成した。

①ボランティア保険掛け金助成 377人（前年度 453人）

②ボランティア活動助成 5件（前年度 8件）

(8) 出前福祉体験事業

大阪狭山市における福祉教育を推進するために、主に小・中・高校生を対象にし、体験や交流を通じて社会福祉に対する理解を深めるための各種福祉教育プログラムを実施した。

(単位：件)

| 内 容 | 実施先 | | | | |
|---------|-----|-----|-----|----|-----|
| | 件 数 | 小学校 | 中学校 | 高校 | その他 |
| 車いす体験 | 6 | 5 | 1 | 0 | 0 |
| アイマスク体験 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 |
| 手話体験 | 7 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| 点字体験 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 福祉講話 | 7 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| 計 | 27 | 13 | 8 | 6 | 0 |
| (前年度) | 26 | 14 | 6 | 6 | 0 |

【10】 災害ボランティアネット運営事業

大阪狭山市内の各種団体・NPO・企業・学校等を構成団体に、平常時から顔の見える関係づくりを目的に、防災減災に関する取り組みを行った。

(1) 会 議

○検討会議

<第1回>

実施日：令和2年11月26日(木)

場 所：さつき荘 和室

内 容：研修会・災害ボランティアセンター設置・運営訓練について
災害ボランティア（個人）登録の拡充について

参加者：5人

<第2回>

実施日：令和3年3月16日(火)

場 所：さつき荘 会議室

内 容：研修会・災害ボランティアセンター設置・運営訓練について
災害ボランティア（個人）登録のちらしについて

参加者：5人

○定例会

<第1回>

実施日：令和2年11月2日(月)

場 所：市立公民館 大集会室

内 容：・委員長・副委員長の選任について
・令和2年度 災害ボランティアネットの進め方について
・コロナ禍での災害支援ボランティア・避難に関する情報提供
・情報交換

参加者：22人

(2) 事業

○研修会

実施日：令和3年3月28日(日)

場 所：福祉センターさやま荘 大広間

内 容：講演会「吹田市災害支援ネットワークの取り組みについて」

講 師：新宅 太郎氏／吹田市社会福祉協議会 地域福祉課 主幹
山下 弘彦氏／鳥取県 日野ボランティア・ネットワーク

参加者：42人

○災害ボランティアセンター設置運営訓練

実施日：令和3年3月28日(日)

場 所：福祉センターさやま荘 大広間・多目的室

内 容：コロナ禍での発災を想定し、被災者支援や災害ボランティアセンターの運営で留意すべき点を確認するとともに、ロールプレイを通じた訓練を行い、災害ボランティアセンターの一連の流れや、被災者に寄り添った支援の在り方を考えた。

講 師：山下 弘彦氏／鳥取県 日野ボランティア・ネットワーク

参加者：35人

○個人ボランティア登録

登録者数：39人（令和3年3月31日現在）

（前年度）26人

【11】社協“collect(コレクト)”事業

身近なボランティア活動として、また、限りある資源のリサイクル活動として、使用済み携帯電話や入れ歯・小型家電・インクカートリッジ・書き損じハガキ・各種プリペイドカード（テレホンカード等）の回収を行い、収益金は地域福祉事業を進める費用の一部として活用した。

回収ボックスは、市内10カ所の小中学校及び、市役所・公民館・コミセン・さやま荘等に設置した。

【12】広報啓発事業

（1）大阪狭山市社協だよりの発行（年3回発行・全戸配布）

第99号：6月1日、第100号：10月1日、第101号：2月1日

（2）ホームページ、Facebookの運用

実施事業の詳細を伝えられるように、各種事業や地区福祉委員会活動をFacebookへ投稿し、ホームページの内容について適時見直しを行うなど、常に最新の情報を提供するように努めた。

【13】生活福祉資金貸付事業（大阪府生活福祉資金）

低所得者・障がい者・高齢者世帯、失業や減収等を原因として、生計の維持が困難となった世帯に対し、一時的な経済的支援として低利で必要な資金の貸付、生活再建のための継続的な相談支援を行い、世帯の自立を支援した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少・失業した世帯に対する貸付制度「新型コロナウイルス感染症特例貸付」の申請受付を行った。多くの相談者が来られたため、電話による予約制、また職員の応援態勢を整え対応を行った。

①資金種別相談件数

(単位：件)

| 資金種類 | 電話相談 | 窓口相談 | 計 | (前年度) |
|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 福祉資金 | 62 | 51 | 113 | 22 |
| 緊急小口資金 | 16 | 8 | 24 | 4 |
| 総合支援資金 | 8 | 9 | 17 | 0 |
| 臨時特例つなぎ資金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 不動産担保型福祉資金 | 2 | 0 | 2 | 2 |
| 新型コロナウイルス特例貸付 | 1,795 | 1,174 | 2,969 | 42 |
| 計 | 1,883 | 1,242 | 3,125 | 70 |

②資金種別貸付件数および貸付額

| 資金種類 | 件数 | 貸付額 | 備考 |
|---------------|------|--------------|-----------------|
| 福祉資金 | 15件 | 6,931,000円 | 福祉資金10件 教育5件 |
| 緊急小口資金 | 4件 | 336,000円 | |
| 総合支援資金 | 2件 | 900,000円 | |
| 臨時特例つなぎ資金 | 0件 | 0円 | |
| 新型コロナウイルス特例貸付 | | | |
| 緊急小口資金 | 384件 | 72,780,000円 | |
| 総合支援資金 | 262件 | 144,600,000円 | |
| 総合支援資金(延長) | 153件 | 83,700,000円 | |
| 総合支援資金再貸付 | 80件 | 44,400,000円 | |
| 計 | 900件 | 353,647,000円 | |

※(前年度)

| | | |
|------------|----|----------|
| ・福祉資金 | 4件 | 718,000円 |
| ・小口生活資金 | 1件 | 100,000円 |
| ・総合支援資金 | 0件 | 0円 |
| ・臨時特例つなぎ資金 | 0件 | 0円 |
| 合計 | 5件 | 818,000円 |

- ・要保護向け不動産担保型生活福祉資金
0件

【14】各種団体への支援

民生委員・児童委員協議会及び関係福祉団体等の事務局として、事務局業務の円滑化を図るとともに、関係福祉団体の活動を支援した。

[関係福祉団体]

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉協議会
- ・母子寡婦福祉会
- ・遺族会
- ・知的障がい者(児)あんずの会(本人会)
- ・原爆被爆者の会
- ・介護者家族の会「たまゆら」

[その他関係団体]

- ・社会福祉施設連絡会
- ・日中活動事業所連絡会

【15】福祉と人権に関する課題への取り組み

職員の人権意識の向上を図るため、福祉と人権の諸問題について、大阪狭山市人権協会や大阪狭山市企業人権協議会の他、関係団体主催の研修会や講演会(オンライン)に参加した。また、職場内研修にも取り組んだ。

3. 受託事業

【1】心配ごと相談事業

心配ごと相談所を設置して、市民の日常生活における身近な悩みごとや相談に応じ、必要により社会資源を効果的に活用し、適切な助言及び指導、関係機関につなぐなど社会福祉の増進を図った。

相談員：25人(令和3年3月31日現在)

相談日時：第一・第三月曜日(開催延日数24日) 午後1時～4時

相談延件数：3件

| 相談利用者延数 | 2人(昨年度6人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|----|-------|----|----|----|----|----------|----|-------|----|----|-----------|--------|-----------|-----------|------|----|-----|----|
| 相談事項 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 合計 |
| | 生計 | 年金 | 職業・生業 | 住宅 | 家族 | 結婚 | 離婚 | 健康・保健・衛生 | 医療 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉・母子保健 | 教育・青少年 | 障がい者(児)福祉 | 母子福祉・父子福祉 | 老人福祉 | 苦情 | その他 | |
| 相談延件数(件) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| (前年度) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 8 |

【2】寝具乾燥サービス事業

自宅での寝具の乾燥が困難な要介護高齢者や障がい者に対し、寝具の乾燥サービスを行い、健康保持と生活環境の向上を図った。

| | 利用者数 (人) | 枚数 (枚) | (内 訳) | |
|----|-------------|-----------|---------|---------|
| | | | 布団丸洗い乾燥 | 毛布丸洗い乾燥 |
| 上期 | 7 | 42 | 21 | 21 |
| 下期 | 5 | 30 | 15 | 15 |
| 計 | 12 | 72 | 36 | 36 |

※(前年度) 利用者10人 60枚

【3】訪問理美容サービス事業

理美容店の利用が困難な要介護高齢者や重度の心身障がい者の人に対し、訪問による理美容サービスを行い、保健衛生の向上とその家族の介護の軽減を図った。

登録者数：21人（令和3年3月31日現在）

（単位：人）

| | 4～6月 | 7～9月 | 10～12月 | 1～3月 | 計 |
|------|------|------|--------|------|----|
| 利用者数 | 14 | 14 | 13 | 13 | 54 |

※(前年度) 登録者21人 延べ利用者57人

【4】福祉機器貸出事業

市民に対し、車いすやギャッジベッド等の介護機器の貸し出しを行い、家族の介護の軽減など在宅福祉の推進を図った。

また、車いす体験等に取り組んでいる市内の学校や地区福祉委員会等へ貸し出しを行い、福祉教育の推進及び福祉委員の資質向上等に寄与した。

| 対象 | | 福祉機器 | 車いす (台) | ベッド (台) | その他 | |
|----|----------|------|------------|------------|--------------|----------------|
| | | | | | | |
| 個人 | 高齢者 | | 16 | 0 | | |
| | 身体障がい者 | | 3 | 0 | | |
| | その他（ケガ等） | | 16 | 0 | | |
| 団体 | 学校（6校） | | 135 | 0 | アイマスク 点字版 | … 41個 … 89枚 |
| | 地区福祉委員会 | | 0 | 0 | | |

| | | | | |
|----|------------------|-----|---|--------------------------|
| 団体 | その他関係機関 (1機関) | 1 | 0 | |
| 計 | | 171 | 0 | アイマスク … 41個 点字版 … 89枚 |

※(前年度)

- ・車いす 229台 ・アイマスク 149個 ・白杖 3本 ・点字版 80枚
- ・車いす模擬体験コース 2セット

【5】コミュニティソーシャルワーカー設置事業 (狭山中学校区・第三中学校区)

高齢者や障がい者、ひとり親家庭など、何らかの支援を必要とする人への個別相談活動を通して、必要なサービスや制度を紹介し利用を促し、支援に関わる団体や関係機関と連絡・調整を行い、ネットワークづくりを進めた。

(1) 個別相談活動

【延べ件数】

| 相談対象者 | 狭山中学校区 | 第三中学校区 | 合計件数 |
|----------------|--------|--------|--------|
| 高齢者に関すること | 285人 | 135人 | 420人 |
| ・(うち)ひとり暮らし高齢者 | (24人) | (96人) | (120人) |
| ・(うち)高齢者のみの世帯 | (40人) | (15人) | (55人) |
| ・(うち)上記以外 | (221人) | (24人) | (245人) |
| 障がい者に関すること | 412人 | 236人 | 648人 |
| ・(うち)身体障がい者 | (10人) | (5人) | (15人) |
| ・(うち)知的障がい者 | (45人) | (9人) | (54人) |
| ・(うち)精神障がい者 | (357人) | (222人) | (579人) |
| その他 | 734人 | 249人 | 983人 |
| 計 | 1,431人 | 620人 | 2,051人 |

※(前年度) 2,230人

| 相談内容 | 狭山中学校区 | 第三中学校区 | 合計件数 |
|-----------------|--------|--------|--------|
| 福祉制度・サービスに関すること | 250件 | 352件 | 602件 |
| 生活に関すること | 556件 | 361件 | 917件 |
| 健康・医療に関すること | 395件 | 303件 | 698件 |
| 生活費に関すること | 24件 | 113件 | 137件 |
| 就労に関すること | 133件 | 38件 | 171件 |
| その他 | 426件 | 71件 | 497件 |
| 計 | 1,784件 | 1,238件 | 3,022件 |

※(前年度) 2,532件

(2) 個別相談以外の活動

| 活動内容 | 狭山中学校区 | 第三中学校区 | 合計件数 |
|------------------|--------|--------|---------|
| 開発した新たなサービス | 1件 | 1件 | 2件 |
| 既存の公的サービス等への紹介 | 0件 | 14件 | 14件 |
| その他（各種団体等への情報提供） | 6件 | 5件 | 11件 |
| ケース会議 | 49回 | 43回 | 92回 |
| 研修会参加 | 3回 | 4回 | 7回 |
| 計 | 59件(回) | 67件(回) | 126件(回) |

※(前年度) 130件(回)

【6】生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

生活支援・介護予防サービスの創出に向けて、資源開発や関係者のネットワークの構築に向けたコーディネートを行い、地縁組織等の多様な主体への協力を働きかけ、定期的な情報共有を図る協議体において連携・協働による取組みを推進した。

(1) 会議関係

- ・大阪狭山市高齢介護グループとの定例会議に参加
- ・地域で生活支援を検討する会議に参加
- ・モデル実施した「地域の話し合いの場」に参加
- ・地域資源マップ等の作成を行うワーキンググループ（仮称）に参加
- ・その他、各関係会議に参加

(2) ネットワーク機能の構築

- ・大阪狭山市介護予防・日常生活支援総合事業に係る地域づくり協議体への運営支援
- ・各種ネットワークづくり

(3) 調査・研究

- ・小地域ネットワーク活動、コミュニティカフェ、認知症カフェ等について情報収集

(4) 資源開発

- ・地域ケア会議、地域福祉活動計画、地区福祉委員会で挙がる課題の把握
- ・買い物ツアーの創出
- ・協議体で発行する大阪狭山市地域資源マップ「安心・安全！！高齢者お役立ちガイド」の作成協力

(5) 啓発

- ・サロン活動等の地域の集まりに参加し、事業の説明や啓発を行った。
- ・地域づくり協議体研修会について企画等のサポートを行った。

(6) 研修関係

- ・各種研修会（オンライン）への参加

【7】相談支援包括化事業（地域共生社会の実現）

相談者に対する支援の実施や各制度ごとの相談支援機関を総合的にコーディネートをするため、包括的・総合的な相談体制の構築を行った。

- (1) 相談者等に対する支援の実施
 - ・ 困難事例等の相談支援
- (2) 相談支援包括化ネットワークの構築
 - ・ 各関係機関と連携し、ネットワークの構築を行った。
- (3) 相談支援包括化推進会議の開催
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、少人数によるケース会議を実施
- (4) 研修関係
 - ・ 各種研修会（オンライン）への参加

【8】地域力強化推進事業（地域共生社会の実現）

地域生活課題の解決に向けた支援が包括的に提供される体制の構築を行った。

- (1) 地域住民等が主体的に地域生活を把握し解決を試みることができる環境の整備
 - ・ 地区福祉委員会へのはたらきかけを行った。
- (2) 地域生活課題に関する相談支援を包括的に受け止める体制の整備
 - ・ 各種会議に参画し、包括的な相談支援体制の構築を図った。
- (3) 研修関係
 - ・ 各種研修会（オンライン）への参加

【9】福祉センター事業（指定管理者）

高齢者、障がい者が安心して利用することのできる、地域に開かれた施設を目指して、施設の環境整備と各事業の充実や新たなプログラムの実施に取り組んだ。

利用者の健康や生きがいへの思いを理解し、いきいきと過ごせる時間、居場所づくりを大切に考えたサービスを行うよう心がけた。

また、老人福祉センターでは昨年度に引き続き、祝日を除く第4・5日曜日、第2・4土曜日を開館する他、公衆Wi-Fiスポットの利用を勧めるなど、利用者の利便性、満足度の向上に努めた。

そのほか、さやま荘の玄関に地域活動支援センター利用者の皆さんの協力を得て、季節ごとのディスプレイを製作し設置するほか、グリーンカーテンも行った。

施設の管理においては、エコアクション21の推進を引き続き実施し、利用者に節電、節水などの啓発を行い、環境に配慮した施設運営を行った。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月1日～5月31日、12月4日～令和3年3月7日までの2度、さやま荘及びさつき荘は、臨時休館を行った。

(1) 大阪狭山市立老人福祉センター「さやま荘」

利用者がより利用しやすく、安心して充実した時間を過ごすことができる施設を目指し、様々な事業に取り組んだ。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2度の臨時休館を行ったが、休館中においても、手紙やフレイル予防・詐欺等のチラシ、また新たにさやま荘通信を作成し送付したり、利用者とのつながりを保つ取り組みを行った。また、利用者に健康に関する川柳を募集し、さやま荘まで持ってきていただき、川柳を館内に展示することにより外出の機会や利用者の健康の維持に努めた。

また、臨時休館中（令和3年1月25日～）、市内浴場施設「虹の湯大阪狭山店」に協力を依頼し、割引入浴を行っていただくことで、利用者の衛生面の維持を図った。

①利用状況 (単位：人)

| 区 分 | | 計 | ： | (前年度) |
|--------|---|--------|---|--------|
| 個 人 | 男 | 13,143 | ： | 36,658 |
| | 女 | 10,963 | ： | 29,460 |
| 団 体 | | 1,786 | ： | 4,552 |
| 計 | | 25,892 | ： | 70,670 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日～5月31日と12月4日～令和3年3月7日まで臨時休館とした。また開館中においても、各部屋定員の人数制限を行った。

②お風呂利用者数 (単位：人)

| 区 分 | 計 | ： | (前年度) |
|-----|-------|---|--------|
| 延人数 | 7,350 | ： | 19,035 |

※新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため人数制限を行いながら実施

- ・4月1日～5月31日まで休館、6月1日から1日7回、1回4名でお風呂再開
- ・12月4日～令和3年3月7日まで休館、2月8日から1日7回、1回2名でお風呂再開
- ・令和3年2月15日から1回3名に増やして実施
- ・令和3年3月22日から1回4名に増やして実施

※令和3年1月25日～3月31日の期間中、虹の湯にて会員証を提示して利用した人数

延べ人数：565人

③血圧測定利用者数 (単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-----|---|-------|
| 男 子 | — | 533 |
| 女 子 | — | 321 |
| 計 | — | 854 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④さやま荘クラブの活動状況

[1]クラブ活動日程及び会員数 (単位：人)

| クラブ名 | 活 動 日 | 会員数 | クラブ名 | 活 動 日 | 会員数 |
|--------|----------|-----|-------|-------------|-----|
| 俳 句 | 第1・3火曜日 | 5 | カラオケ1 | 第2・4木曜日 | 31 |
| 手 芸 | 第1~3月曜日 | 24 | カラオケ2 | 第1・3木曜日 | 24 |
| 茶 道 | 第1・3木曜日 | 9 | カラオケ3 | 第2・4金曜日 | 26 |
| 園 芸 | 第2・4火曜日 | 7 | パソコン | 第1・3木曜日 | 30 |
| 新 操 | 第2・4月曜日 | 7 | 社交ダンス | 第1~4月曜日 | 20 |
| 書 道 | 第2・4火曜日 | 19 | フラダンス | 第2・4水曜日 | 19 |
| 華 道 | 第2・4木曜日 | 15 | 英 会 話 | 第1~4金曜日 | 24 |
| 麻 雀 | 休館日を除く毎日 | 107 | 和 太 鼓 | 第1・3土曜日 | 11 |
| 太 極 拳 | 第2・4水曜日 | 14 | 漢の料理 | 第2月曜日・第4木曜日 | 23 |
| 将 棋 | 休館日を除く毎日 | 47 | 卓 球 | 月・水・金曜日 | 72 |
| 囲 碁 | 休館日を除く毎日 | 51 | 健康体操 | 第1・3月曜日 | 13 |
| バンパー | 休館日を除く毎日 | 43 | 気功体操 | 第2・4月曜日 | 23 |
| ゲートボール | 火・木・土曜日 | 10 | | | |
| 計 | | | | 25クラブ | 674 |

※(前年度) 26クラブ 672人

[2]月別参加者数 (単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-------|-------|--------|
| 延 人 数 | 4,096 | 11,530 |

⑤風呂の日

昨年度までは、毎月26日を「風呂の日」と定め、入浴料を無料としていたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しなかった。

⑥映画会（毎月 第1水曜日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

⑦青春の思い出を歌う会（偶数月 第1日曜日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

⑧落語会（年4回）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

⑨エンジョイレク（月2回）

1グループ

（単位：人）

| 区 分 | 計 | （前年度） |
|------|----|-------|
| 参加者数 | 63 | 560 |

⑩エンジョイプラス（月2回）

3グループ

（単位：人）

| 区 分 | 計 | （前年度） |
|------|-----|-------|
| 参加者数 | 314 | 567 |

⑪エンジョイトレーニング（月2回）

2グループ

（単位：人）

| 区 分 | 計 | （前年度） |
|------|-----|-------|
| 参加者数 | 167 | 351 |

⑫レッツリズムエクササイズ（月2回）

2グループ

（単位：人）

| 区 分 | 計 | （前年度） |
|------|----|-------|
| 参加者数 | 53 | — |

⑬その他の取り組み

[1]緑化活動の推進（グリーンカーテン・季節毎の草花）

※前年度も実施

[2]福祉センターだより 第11号の発行（令和2年10月1日）

※（前年度） 1回発行

[3] さやま荘通信の発行（令和3年2月10日）

※今年度より、利用者への情報提供を目的に発行。

[4] 各種講座の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

[5] 夏季期間中（7～8月）における開館時間延長

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。

[6] 職場体験学習受け入れ

※今年度は希望が無かったため、受け入れ無し

[7] 福祉センター見学会受け入れ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

[8] さやま荘クラブ・同好会体験見学会の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

[9] アニバーサリーサービスの実施

健康と長寿を祝い、利用者の誕生月にプレゼント（一年毎に趣向を凝らして用意）を配布した。

（4月1日～5月31日、12月4日～3月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため未実施。開館後申請期間を延長して実施）

（単位：人）

| 区 分 | 計 | （前年度） |
|-----|----|-------|
| 配布数 | 99 | 341 |

[10] ロビーコンサートの実施

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

[11] 公衆Wi-Fiスポットの利用推進

ロビー付近でWi-Fi対応の端末から、インターネットに接続できるように利用を推進した。

(2) 心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター「さつき荘」

身体障害者福祉協議会や母子寡婦福祉会と連携し、クラブや会議で利用していただけるよう取り組んだ。

身体障がいのある方が集える場所づくりの支援として、身体障害者福祉協議会主催による「サロンさやま」を開催し、障がい者の交流の場づくりを行った。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸室については利用人数を制限するなど対策を行った。

①利用状況 (単位：人)

| 区 分 | | 計 | (前年度) |
|--------|---|-------|--------|
| 心身障がい者 | 男 | 92 | 905 |
| | 女 | 234 | 1,613 |
| 母子 | | 294 | 615 |
| 団体 | | 4,469 | 12,460 |
| 計 | | 5,089 | 15,593 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日～5月31日と12月4日～令和3年3月7日まで臨時休館とした。また開館中においても、各部屋定員の人数制限を行った。

②さつき荘クラブ活動状況

○クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

| クラブ名 | 活動日 | 会員数 | クラブ名 | 活動日 | 会員数 |
|-------|-----------|-----|------|---------|-----|
| 絵手紙 | 第3木曜日 | 6 | カラオケ | 第2・4木曜日 | 7 |
| リズム体操 | 第1・2・3土曜日 | 15 | 書道 | 第2・4火曜日 | 6 |
| 計 | | | | 4クラブ | 34 |

※(前年度) 4クラブ 38人

③ひとり親家庭相談(寡婦含む)

ひとり親家庭の生活・自立に関する相談や子どもの養育・教育に関する相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行い、社会的・経済的に不安定なひとり親家庭の生活安定を図るための相談日を設けた。

相談日時：第1・3土曜日 午前10時～12時

延べ相談件数：0件 ※(前年度) 延べ相談件数：0件

④心身障がい者相談

心身障がい者(児)の生活・医療に関する相談や、手帳の申請・変更のほか、年金・身上相談等の相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行うための相談日を設けた。

相談日時：身体障がい者相談 第2金曜日 午後1時～4時

知的障がい者相談 第3土曜日 午後1時～2時

延べ相談件数：1件 ※(前年度) 延べ相談件数：0件

⑤身体障がい者サロン「サロンさやま」（奇数月第3土曜日）

身体障がいのある方のふれあい交流スペースとして、身体障害者福祉協議会主催の「サロンさやま」を開設した。

(単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|------|----|-------|
| 参加者数 | 48 | 101 |

※5月、令和3年1月、3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 障害者地域活動支援センター事業

知的障がいや身体障がいのある方の日中活動の場として、制作活動や創作活動、作業活動（プラスチック製品の袋詰め等）・カフェ活動・各種クラブ活動等を行い、心身ともに充実した時間が過ごせるように取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、カフェ活動、各種クラブ活動については中止することもあった。

①開所日数及びメニュー別延べ利用者人数

(単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-----------------|-------|-------|
| 開所日数(日) | 222 | 239 |
| 創作活動(貼り絵・園芸他) | 983 | 1,353 |
| 制作活動(共同制作・押し絵他) | 402 | 1,078 |
| 作業活動(製品組立他) | 622 | 929 |
| 計 | 2,007 | 3,360 |

②主な行事

| 行 事 名 | 実施日 | 実 施 内 容 | 参加者数 |
|-------------|--------|--------------------------------|------|
| 七夕まつり | 7月3日 | 各部屋にて笹などに飾り付け等 | 8名 |
| 夏祭り | 8月7日 | 施設玄関・ロビーで野菜釣りやヨーヨー釣り、スイカ割り等の実施 | 18名 |
| 健康診断 | 9月29日 | さやま荘で健康診断の実施 | 12名 |
| ハロウィンおたのしみ会 | 10月30日 | ハロウィン仮装大会等 | 10名 |
| クリスマス会 | 12月18日 | 施設内で茶話会 | 13名 |
| お楽しみ会 | 1月15日 | 体操、ダンス、茶話会 | 10名 |
| 節分 | 2月3日 | まめまき等 | 7名 |
| ひな祭り | 3月3日 | 施設内で茶話会 | 9名 |

③クラブ活動別参加者延べ人数

(単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-------|-----|-------|
| パソコン | 10 | 59 |
| 和太鼓 | 44 | 98 |
| 書 道 | 25 | 50 |
| 陶 芸 | 26 | 37 |
| クッキング | 12 | 30 |
| 計 | 117 | 277 |

(4) はばたきフェスタの開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

【10】地域包括支援センター事業

(1) 総合相談支援

本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じて様々な相談を受け、相談内容に即したサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行い、内容によっては、本人や家族、関係者に対して状況把握を行い、専門的・継続的な関与や緊急の対応も行った。

ニュータウンサテライトを、コミュニティセンターに7月から開設し、ニュータウン地区の利便性を図った。

また、「介護なんでも電話相談」を月曜から金曜の9時～17時30分まで実施した。

①相談件数

(単位：件)

| 区 分 | 拠点 | 初回 | 継続 | 計 | | (前年度) | |
|----------------------|-------|-----|-------|-------|--------|--------|--------|
| | | | | 拠点計 | 全体計 | 拠点計 | 全体計 |
| 来 所 | 南館 | 147 | 393 | 540 | 800 | 893 | 893 |
| | サテライト | 81 | 179 | 260 | | --- | |
| 出 張 | 南館 | 0 | 15 | 15 | 17 | 31 | 31 |
| | サテライト | 0 | 2 | 2 | | --- | |
| 訪 問 | 南館 | 36 | 1,004 | 1,040 | 1,223 | 1,824 | 1,824 |
| | サテライト | 5 | 178 | 183 | | --- | |
| 電 話 | 南館 | 387 | 5,391 | 5,778 | 7,154 | 7,030 | 7,030 |
| | サテライト | 46 | 1,330 | 1,376 | | --- | |
| 電 話 (介護なんでも相談) | 南館 | 37 | 22 | 59 | 59 | 79 | 79 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| 文 書 | 南館 | 237 | 389 | 626 | 709 | 677 | 677 |
| | サテライト | 1 | 82 | 83 | | --- | |
| その他 (メール・FAX等) | 南館 | 6 | 279 | 285 | 345 | 302 | 302 |
| | サテライト | 0 | 60 | 60 | | --- | |
| 電話 (さやりんおれんじダイヤル) | 南館 | 5 | 2 | 7 | 7 | 6 | 6 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| 計 | 南館 | 855 | 7,495 | 8,350 | 10,314 | 10,842 | 10,842 |
| | サテライト | 133 | 1,831 | 1,964 | | --- | |

②相談者の区分

(単位：件)

| 区 分 | 拠点 | 初回 | 継続 | 計 | | (前年度) | |
|-------------|-------|-----|-------|-------|--------|--------|--------|
| | | | | 拠点計 | 全体計 | 拠点計 | 全体計 |
| 本 人 | 南館 | 94 | 1,435 | 1,529 | 1,947 | 2,431 | 2,431 |
| | サテライト | 46 | 372 | 418 | | --- | |
| 家 族 | 南館 | 212 | 1,412 | 1,624 | 2,102 | 1,942 | 1,942 |
| | サテライト | 47 | 431 | 478 | | --- | |
| 介護支援専門員 | 南館 | 114 | 1,835 | 1,949 | 2,347 | 1,824 | 1,824 |
| | サテライト | 6 | 392 | 398 | | --- | |
| 介護サービス事業所職員 | 南館 | 12 | 377 | 389 | 483 | 780 | 780 |
| | サテライト | 0 | 94 | 94 | | --- | |
| 行政関係者 | 南館 | 315 | 1,261 | 1,576 | 1,781 | 1,704 | 1,704 |
| | サテライト | 7 | 198 | 205 | | --- | |
| 医療機関 | 南館 | 44 | 436 | 480 | 620 | 817 | 817 |
| | サテライト | 10 | 130 | 140 | | --- | |
| 関係機関 | 南館 | 37 | 564 | 601 | 764 | 892 | 892 |
| | サテライト | 7 | 156 | 163 | | --- | |
| 認知症疾患医療センター | 南館 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| 民生委員 | 南館 | 10 | 63 | 73 | 108 | 131 | 131 |
| | サテライト | 5 | 30 | 35 | | --- | |
| 近隣・知人 | 南館 | 14 | 65 | 79 | 106 | 181 | 181 |
| | サテライト | 3 | 24 | 27 | | --- | |
| 後見人 | 南館 | 2 | 25 | 27 | 27 | 33 | 33 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| その他 | 南館 | 1 | 22 | 23 | 29 | 107 | 107 |
| | サテライト | 2 | 4 | 6 | | --- | |
| 計 | 南館 | 855 | 7,495 | 8,350 | 10,314 | 10,842 | 10,842 |
| | サテライト | 133 | 1,831 | 1,964 | | --- | |

③相談内容(延べ数)

(単位：件)

| 区 分 | 拠点 | 初回 | 継続 | 計 | | (前年度) | |
|---------------------|-------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | 拠点計 | 全体計 | 拠点計 | 全体計 |
| 介護相談 (介護方法等) | 南館 | 25 | 75 | 100 | 113 | 68 | 68 |
| | サテライト | 5 | 8 | 13 | | --- | |
| 介護保険サービス | 南館 | 681 | 4,615 | 5,296 | 6,556 | 6,559 | 6,559 |
| | サテライト | 92 | 1,168 | 1,260 | | --- | |
| 介護保険の地域支援事業 | 南館 | 1 | 13 | 14 | 15 | 30 | 30 |
| | サテライト | 0 | 1 | 1 | | --- | |
| その他 保健・医療・福祉サービス | 南館 | 36 | 953 | 989 | 1,212 | 1,447 | 1,447 |
| | サテライト | 11 | 212 | 223 | | --- | |
| インフォーマルサービス | 南館 | 21 | 215 | 236 | 345 | 233 | 233 |
| | サテライト | 4 | 105 | 109 | | --- | |
| 認知症予防 | 南館 | 7 | 56 | 63 | 68 | 180 | 180 |
| | サテライト | 2 | 3 | 5 | | --- | |
| 認知症(対応、治療) | 南館 | 42 | 953 | 995 | 1,114 | 1,569 | 1,569 |
| | サテライト | 15 | 104 | 119 | | --- | |
| ケアマネジメント等 | 南館 | 5 | 622 | 627 | 816 | 391 | 391 |
| | サテライト | 2 | 187 | 189 | | --- | |
| 虐待・権利擁護 | 南館 | 56 | 1,068 | 1,124 | 1,124 | 1,440 | 1,440 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| 生活上の相談 | 南館 | 95 | 1,456 | 1,551 | 1,894 | 3,129 | 3,129 |
| | サテライト | 24 | 319 | 343 | | --- | |
| その他 | 南館 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | サテライト | 0 | 0 | 0 | | --- | |
| 認知症地域支援 推進員活動 | 南館 | 23 | 271 | 294 | 337 | 244 | 244 |
| | サテライト | 8 | 35 | 43 | | --- | |
| 認知症初期集中支援事業 | 南館 | 1 | 87 | 88 | 105 | 221 | 221 |
| | サテライト | 0 | 17 | 17 | | --- | |
| 計 | 南館 | 993 | 10,384 | 11,377 | 13,699 | 15,511 | 15,511 |
| | サテライト | 163 | 2,159 | 2,322 | | --- | |

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

介護支援専門員に対する個別支援や住みやすい地域づくりのためのネットワークづくりを行った。

具体的には、①事例検討を通して地域づくりに主眼をおいた地域ケア会議の開催（今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止ため未実施）。②自立支援に主眼をおいた地域ケア会議（自立支援型）の開催。③介護保険事業所連絡会のケアマネ部会の事務局運営の他、市内の福祉関係機関の情報提供や研修の場としての支援。④ケアマネジャーへの個別指導や相談対応。④提供票交換会の開催。⑤在宅医療・介護連携推進のための認知症疾患センターとの会議の開催。⑥小学校、病院等で認知症サポーター養成講座を行った。

そのほか、介護保険事業者情報を社会福祉協議会のホームページから閲覧できるようにした。

また、介護者家族を支援するため、介護者の集いを開催し、介護者家族の会（たまゆら）の事務局としての対応も行った。

コロナ渦での対応として、地域包括支援センターチラシを関係機関（銀行、郵便局、派出所）、医療機関（開業医、入院可能、歯科、調剤薬局）、地域のインフォーマルサービス（スーパー、ドラッグストア）に配布し、情報提供を行うことで、連携体制を構築した。一人暮らし高齢者についても、民生委員を通じて配布した。

（単位：件）

| 区 分 | | 計 | | | （前年度） | | |
|-------|------|-----|-------|-----|-------|-------|-----|
| | | 南館 | サテライト | 全体計 | 南館 | サテライト | 全体計 |
| 支 援 数 | | 747 | 189 | 936 | 591 | --- | 591 |
| 内 訳 | 体制構築 | 120 | 0 | 120 | 200 | --- | 200 |
| | 個別支援 | 627 | 189 | 816 | 391 | --- | 391 |

(3) 権利擁護

消費者被害や詐欺の予防のために地域や介護保険事業所の関係者等に必要な啓発パンフレットや情報提供を行い、大阪狭山市の担当者や消費生活センターとも情報交換を行った。

認知症等で金銭的な管理等が困難な高齢者に対し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等の活用支援を行った。

また、高齢者虐待防止のために、地域や関係団体等に出向いて、虐待についての認識を高めるとともに、虐待事例を把握した場合は、市と連携を取りながら対応を行い、定期的に事例の共有や振り返りの機会を持った。

コロナ渦での対応として、詐欺関係、自動通話録音装置の無償貸与のチラシを関係機関（銀行、郵便局、派出所）、医療機関（開業医、入院可能、歯科、調剤薬局）、地域のインフォーマルサービス（スーパー、ドラッグストア）に配布するとともに、一人暮らし高齢者についても、民生委員を通じて配布した。

①対応件数 (単位：件)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|--------|---------|---------|
| ケース数 | 257(56) | 232(56) |
| 対応延べ件数 | 1,124 | 1,440 |

※() は、新規ケース数(内数)

②対応ケースの主たる内容 (単位：件)

| 区 分 | 計 | (前年度) | |
|------------|---------|--------|-------|
| 虐待 | 身体的虐待 | 51(6) | 42(8) |
| | 経済的虐待 | 13(1) | 0(0) |
| | 心理的虐待 | 34(1) | 35(7) |
| | 性的虐待 | 0(0) | 0(0) |
| | 介護放棄 | 18(2) | 42(3) |
| 成年後見制度 | 105(30) | 97(34) | |
| 日常生活自立支援事業 | 26(9) | 14(3) | |
| 消費者被害 | 10(7) | 2(1) | |

※() は、新規ケース数(内数)

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた予防給付対象者に対して介護予防支援を訪問介護や通所介護のみのサービス等を希望された人に対して、基本チェックリストを行い、支援、介護が必要となるおそれの高い予防支援事業対象者に該当した人に対して予防ケアマネジメントを行った。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自宅へのモニタリング訪問等については訪問を控え、インターホン越しや電話、手紙などで対応するとともに、マスクを3回に分けて配布した。

それぞれの支援については、地域包括支援センターだけでなく、居宅介護支援事業所にも委託を行った。

①介護予防給付 (単位：件)

| | 計 | (前年度) | |
|-------|---------|-------|-------|
| 請求件数計 | 6,089 | 5,354 | |
| 内訳 | 地域包括作成 | 1,985 | 1,687 |
| | 委託事業所作成 | 4,104 | 3,667 |

②介護予防ケアマネジメント(総合事業) (単位：件)

| | | 計 | (前年度) |
|-------|---------|------------------|------------------|
| 請求件数計 | | 6,008 (1,064) | 6,450 (1,247) |
| 内訳 | 地域包括作成 | 2,730 (675) | 2,867 (906) |
| | 委託事業所作成 | 3,278 (389) | 3,583 (341) |

※ () 内は総数中緩和型の件数

(5) 会議関係

包括的・継続的ケアマネジメント支援を行うために、各種会議を開催するとともに、行政機関や関係機関の開催する会議に出席した。

また、地域の実情を把握するために事例検討型の地域ケア会議に加え、自立支援型地域ケア会議を通じて、本人の意欲や意識の向上に繋げるような提案や助言を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議等は、ほとんどが中止や延期となったが、WEBの活用で開催したものもあった。

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|---------|--------|--------|
| 開催回数(回) | 121 | 200 |
| 参加人数(人) | 1,115 | 2,074 |
| 参加事業所数 | 191事業所 | 392事業所 |

(6) 普及・啓発活動

地域や関係団体に出向き、地域包括支援センターや介護保険、虐待・権利擁護などの説明や健康に関するミニ講座、その他、地域ケア会議のメンバーが講師役となって地域に出向く、出前勉強会「ご近所力のアップ」を行ったが、コロナ渦で例年に比べ少なかった。

また、地域包括支援センターの事業を理解してもらうために、フェイスブックを活用しPRを行った。

コロナ渦の状況下では、地域包括支援センター利用者だけでなく、さやま荘利用者や百歳体操実施地区、サロン活動の実施地区の他、市内の居宅介護支援事業所、訪問、通所の各介護保険事業所に高齢者虐待防止のパンフレット、フレイル予防や体操のチラシ、自宅でも行える運動のDVDを作成し配布した。

さらに、関係機関に対して高齢者虐待の周知、介護や認知症を理解してもらうために、認知症サポーター養成講座を開催すると共に、認知症ケアパスの改訂版を作成することで、認知症に対する気づきや、早期発見、早期対応につなげられるよう、市民や介護保険事業者に対し啓発を図った。

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|----------|-----|-------|
| 開催回数(団体) | 18 | 27 |
| 参加人数(人) | 439 | 1,207 |

(7) 認知症総合支援事業

①認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人やその家族を支援し、介護サービス及び地域の関係機関の連携を図る認知症地域支援推進員を配置し、個別相談や周知活動を通じ、市内における認知症ケア体制の構築を図った。

具体的には、認知症カフェや認知症サポーター養成講座等を通じてだけでなく、認知症ケアパスの改訂版を発行し、認知症の啓発を行った。

さらに、認知症の人が自らの力を発揮し仲間とともに楽しめるよう、河内長野市地域包括支援センターと共催で「ソフトボール大会」の開催及び認知症の人や家族、支援者や一般の人とともにタスキをつなぐ列島リレー「RUN伴」を実施に向けて検討していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施出来なかった。

○個別相談（再掲）

| 内 容 | 計 | | | (前年度) |
|-----------|-----|----|-----|-------|
| | 新規 | 継続 | 計 | 計 |
| 延べ相談者数(名) | 31 | 12 | 33 | 25 |
| 延べ相談件数(件) | 242 | 95 | 337 | 244 |

○認知症カフェ（愛称 さやりん おれんじカフェ）開催支援

内 容：電話による実施状況の把握
 広報チラシの作成及び作成に係る協議
 新規開設に向けた働きかけ
 件 数：延べ1件 ※(前年度)延べ9件

○認知症サポーター養成講座（認知症安心声かけ訓練含む）

対 象：地域住民、小学生・学校教員、病院・看護学校
 内 容：認知症についての基礎知識、認知症の人・家族の気持ち
 認知症の人への接し方など
 開催回数：延べ5回 ※(前年度)開催回数：延べ14回
 参加者：延べ215人 ※(前年度)参加者：延べ527人

○認知症啓発事業

第6回 ONE HEART ソフトボール大会
 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。

RUN伴 ～たすきをつなぐ列島リレー～
 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。

○おれんじパートナー事業

おれんじパートナー活躍の場整備として、新たにチームオレンジの
 に関する取り組みについて協議を行った。

○認知症ケアパス（改訂版）発行

認知症の症状の進行に応じて、いつ、どこで、どのような医療や介護サービスなどが利用できるのかまとめた冊子（認知症ケアパス）改訂版の発行を行った。

②認知症初期集中支援事業

認知症の人やその家族からの相談を受け、認知症サポート医と連携しながら、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援を行った。

| | 今年度 | (前年度) |
|------------|-----|-------|
| 初回相談件数（件） | 1 | 3 |
| 支援対象者数（名） | 2 | 3 |
| チーム員会議数（回） | 3 | 6 |

【11】障がい者基幹相談支援センター事業

障がいの種別を問わず、大阪狭山市に居住する障がい者や家族等からの相談に応じるとともに、基幹相談として地域における総合的かつ専門的な相談支援の中核的な役割を担った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域自立支援協議会の定例会や全体会、各部会の会議については、当初予定通りできなかったが、書面決議やWEB会議で開催したものもあった。各部会が予定していた研修会等についても、中止や延期とした。

そのような中、地域自立支援協議会の各部会・ワーキングでは、地域の課題に加え、コロナ渦における対応と課題について共有した。

また、医療的ケアが必要な障がい児が利用できる入浴支援の事業化に向け、福祉関係者だけではなく、医療の関係者を交えた協議を実施し、医療的ケア児に入浴支援を実施した。

○障がい者相談支援事業

①利用者数

（単位：人）

| 区 分 | | | 計 | (前年度) |
|-------|---------|------|-----|-------|
| 障がい者 | | | 126 | 145 |
| 障がい児 | | | 81 | 84 |
| 計 | | | 207 | 229 |
| 障がい区分 | 身体障がい | 障がい者 | 11 | 14 |
| | | 障がい児 | 1 | 3 |
| | 重症心身障がい | 障がい者 | 0 | 0 |
| | | 障がい児 | 7 | 7 |

| | | | | |
|------|----------|------|----|----|
| (再掲) | 知的障がい | 障がい者 | 41 | 53 |
| | | 障がい児 | 27 | 27 |
| | 精神障がい | 障がい者 | 54 | 57 |
| | | 障がい児 | 1 | 1 |
| | 発達障がい | 障がい者 | 6 | 10 |
| | | 障がい児 | 15 | 34 |
| | 高次脳機能障がい | 障がい者 | 4 | 3 |
| | | 障がい児 | 0 | 0 |
| | その他 | 障がい者 | 10 | 8 |
| | | 障がい児 | 30 | 12 |

②支援方法 (単位：件)

| 区 分 | 計 | (昨年度) |
|--------|-------|-------|
| 訪 問 | 603 | 700 |
| 来 所 | 281 | 338 |
| 同 行 | 92 | 118 |
| 電話等 | 1,711 | 1,322 |
| 個別支援会議 | 80 | 105 |
| 関係機関 | 9 | 22 |
| その他 | 1 | 0 |
| 計 | 2,777 | 2,605 |

③支援内容 (単位：件)

| 区 分 | 計 | (昨年度) |
|------------|-------|-------|
| 福祉サービスの利用等 | 1,028 | 1,151 |
| 障がいや病状の理解 | 694 | 586 |
| 健康・医療 | 283 | 200 |
| 不安の解消・情緒安定 | 217 | 166 |
| 保育・教育 | 88 | 109 |
| 家族関係・人間関係等 | 178 | 100 |
| 家計・経済 | 76 | 51 |
| 生活技術 | 72 | 79 |

| | | |
|-----------|-------|-------|
| 就労 | 77 | 128 |
| 社会参加・余暇活動 | 17 | 13 |
| 権利擁護 | 44 | 22 |
| その他 | 3 | 0 |
| 計 | 2,777 | 2,605 |

④会議

○地域自立支援協議会全体会 ※（前年度）1回開催 参加者20人

実施日：令和2年5月19日（火）書面決議 回答者：22人

内 容：

1. 令和元年度（2019年度）大阪狭山市地域自立支援協議会 開催報告
2. 令和元年度（2019年度）専門部会取組み報告及び令和2年度取組み(案)
3. 令和2年度 大阪狭山市地域自立支援協議会体系図(案)提案

○地域自立支援協議会定例会

※（前年度）4回開催 延べ参加者 68人

<第1回>

実施日：令和2年4月21日（火） 書面決議 回答者10人

内 容：

1. 平成31年度(2019年度) 大阪狭山市地域自立支援協議会 開催報告
2. 専門部会より平成31年度(2019年度)取組みまとめ・令和2年度の取組みについて報告

<第2回>

実施日：令和2年7月21日（火） 参加者：16人

場 所：市役所別館 上下水道部作業室

内 容：

1. 令和2年全体会の報告
2. 専門部会 進捗状況の報告
3. 社会福祉協議会の役割と地域共生社会の実現に向けた取り組みについて

<第3回>

実施日：令和2年10月20日（火） 参加者：17人

場 所：市役所別館 上下水道部作業室

内 容：

1. 専門部会 進捗状況の報告
2. 検討課題 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)との連携について

<第4回>

実施日：令和3年1月19日（火） 書面決議 回答者：8人

内 容：専門部会 進捗状況の報告

○地域自立支援協議会部会・ワーキング

＜相談支援部会＞ 4回開催 ※（前年度）5回開催
実施日：令和2年7月17日（金）、9月18日（金）、
11月20日（金）、
令和3年3月19日（金）

＜地域包括ケアシステム部会＞ 4回開催 ※（前年度）5回開催
実施日：令和2年6月22日（月）、8月24日（月）、
10月26日（月）、
令和3年3月8日（月）

＜こどもむすぶ会＞ 5回開催 ※（前年度）5回開催
実施日：令和2年7月22日（水）、9月23日（水）、
11月25日（水）、
令和3年1月27日（水）WEB開催、3月10日（水）

＜日中活動事業所部会＞ 4回開催 ※（前年度）5回開催
実施日：令和2年7月15日（水）、9月16日（水）、
11月18日（水）、
令和3年3月17日（水）

＜就労支援部会 南河内南就業・生活支援ネットワーク＞
3回開催 ※（前年度）6回開催
実施日：令和2年7月8日（水）、11月17日（火）、
令和3年2月10日（水）

＜地域移行推進部会 南河内南地域移行推進会議＞
1回開催 ※（前年度）実施なし
実施日：令和3年3月5日（金）

＜医療的ケアワーキング＞ 8回開催 ※（前年度）6回開催
実施日：令和2年6月18日（木）、8月20日（木）、
8月29日（土）、9月7日（月）、
9月11日（金）、10月15日（木）、
11月19日（木）、
令和3年3月11日（木）WEB開催

⑤研修会等

＜オープン講座「就労支援実践報告」＞（就労支援部会）
実施日：令和2年11月17日（火）
場 所：ノバティホール 多目的ホール
内 容：就労パスポートについて
参加者：14事業所

＜入浴支援＞（医療的ケアワーキング）
実施日：令和2年8月29日（土）
場 所：さくらの杜・半田
内 容：医療的ケア児2名に入浴支援を実施

○指定特定相談支援事業

(単位：件)

| 区 分 | 計 | (昨年度) |
|------------|----|-------|
| 新規契約者数 | 5 | 3 |
| 利用(計画作成) | 47 | 56 |
| 継続(モニタリング) | 83 | 89 |

○指定障害児相談支援事業

(単位：件)

| 区 分 | 計 | (昨年度) |
|------------|----|-------|
| 新規契約者数 | 3 | 7 |
| 利用(計画作成) | 28 | 37 |
| 継続(モニタリング) | 47 | 59 |

○指定一般相談支援事業

| 地域移行支援 (単位：件) | |
|---------------|----|
| 区 分 | 年計 |
| 新規契約者数 | 0 |
| 地域移行支援利用 | 0 |

※前年度実績なし

| 地域定着支援 (単位：件) | |
|---------------|----|
| 区 分 | 年計 |
| 新規契約者数 | 0 |
| 地域定着支援利用 | 0 |

※前年度実績なし

【12】生活サポートセンター事業 (生活困窮者自立支援事業)

生活に困りごとや不安を抱えている生活困窮者に対して、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行った。

また、住居を喪失した方に一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供する、一時生活支援事業の利用に関する手続きの支援や住居確保給付金の支給に関する相談支援を行った。

今年度は、コロナ渦で相談件数が増加し、そのため、プラン作成件数、就労支援対象者、住居確保給付金利用者もあわせて増加した。

家計改善支援事業では、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援した。

(1) 自立相談支援事業

(単位：件)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-------------|-----|-------|
| 新規相談受付件数 | 144 | 81 |
| プラン作成件数 | 84 | 59 |
| 就労支援対象者数 | 34 | 15 |
| 住居確保給付金利用数 | 18 | 0 |
| 一時生活支援事業利用数 | 1 | 1 |

(2) 家計改善支援事業

(単位：件)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|---------|----|-------|
| プラン作成件数 | 22 | 13 |

(3) 支援調整会議

プラン案を共有したり、プラン案の適切性を協議し、支援終了時にはプラン（支援）の評価を行った。

また、支援調整会議での協議を通して、支援の質を高めるとともに、地域に不足する社会資源について把握し、社会資源の創出に向けた検討を行った。

(単位：件)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-------------|----|-------|
| 開催回数 | 12 | 12 |
| 案件数（評価ケース含） | 97 | 85 |
| 決定・確認数 | 84 | 59 |

【13】 就労準備支援センター事業（生活困窮者自立支援事業）

生活リズムが整っていなかったり、他者とのコミュニケーションや社会との関わりに不安があり、経済的または社会的、その他の理由により、すぐには就労が難しい人を対象に、「日常生活自立支援」「社会生活自立支援」「就労自立支援」を計画的かつ一貫して行ない、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成や技法、知識の習得等を促した。

また、生活サポートセンターや関係機関との連携強化を図った。

①支援者数 (単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|---------|----|-------|
| 生活困窮者 | 73 | 80 |
| 生活保護受給者 | 0 | 2 |
| 計 | 73 | 82 |

②支援プログラム

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|----------------------|-----|-------|
| 職業適性検査(G A T B等) (回) | 2 | 4 |
| 職業興味検査(V R T等) (回) | 3 | 7 |
| 職場見学 (回) | 0 | 1 |
| 就労体験 (回) | 0 | 74 |
| 農業体験 (回) | 0 | 0 |
| ボランティア体験 (回) | 0 | 15 |
| ハローワーク等同行(回) | 7 | 5 |
| P C 講座 (人) | 39 | 22 |
| P C 講座 (延べ回数) (回) | 321 | 125 |
| 他機関講座 (人) | 0 | 2 |
| 応募書類作成 (回) | 7 | 16 |
| 面接練習 (回) | 1 | 4 |
| 面接同行 (回) | 0 | 1 |
| 定着・見守り支援 (回) | 6 | 21 |
| 保護者対応(連絡) (回) | 0 | 0 |
| 保護者対応(面談) (回) | 0 | 3 |
| 居場所(延べ人数) (人) | 150 | 103 |

③就職・就労者数 (単位：人)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|-------|---|-------|
| 正規雇用 | 0 | 1 |
| 非正規雇用 | 0 | 3 |

④相談件数

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|---------|----|-------|
| 実人数(人) | 61 | 60 |
| 延べ件数(件) | 76 | 80 |

⑤就労体験受入事業所開拓数 (単位：社)

| 区 分 | 計 | (前年度) |
|------|---|-------|
| 雇用あり | 0 | 0 |
| 雇用なし | 0 | 0 |

⑥その他の活動 (単位：人)

| 行 事 名 | 実施日 | 実 施 内 容 | 参加者数 |
|----------------|-------|--------------------------------|----------|
| 居場所プロジェクト(45回) | 毎週金曜日 | 勉強会やセミナー、スキルアップのプログラム、交流会等を行った | (再掲) 109 |
| 居場所フリー(18回) | 毎週火曜日 | 自分のペースに合わせて過ごしたり、興味のあることに取り組んだ | (再掲) 41 |

4. その他

【1】地域ふくし協力金（社会福祉協議会会員会費）

社会福祉協議会会員会費を地域ふくし協力金として、地区福祉委員会の協力のもと実施した。

市民のみなさまから集められた地域ふくし協力金（社協会員会費）は、貴重な自主財源として地域福祉事業に活用した。

また、組織構成会員は、社会福祉に関する活動を行う団体・機関・事業者等に幅広く参画していただき、その中から社協の議決機関である評議員を選出し、社協の運営に参画してもらっている。

| | 正 会 員 | 賛助会員 | 特別会員 | 組織構成会員 | 計 |
|-----|------------|----------|----------|---------|------------|
| 地 区 | 5,260人 | 69人 | 27人 | — | 5,356人 |
| | 5,260,000円 | 207,000円 | 135,000円 | — | 5,602,000円 |
| その他 | 54人 | 18人 | 7人 | 16団体 | 95人(団体) |
| | 54,000円 | 54,000円 | 35,000円 | 80,000円 | 223,000円 |
| 計 | 5,314人 | 87人 | 34人 | 16団体 | 5,451人(団体) |
| | 5,314,000円 | 261,000円 | 170,000円 | 80,000円 | 5,825,000円 |

※(前年度) 5,670人(団体) 6,052,000円
 (正 会 員…5,532人 5,532,000円、賛助会員 …85人 255,000円、
 特別会員… 38人 190,000円、組織構成会員…15団体 75,000円)

【2】善意銀行事業

市民のみなさまから寄せられた寄付金等について、預託者の意思を十分に配慮・尊重し、社会福祉活動等に活用した。

(1) 啓発宣伝

広報「さやま」及び「大阪狭山市社協だより」に掲載

(2) 現金の受け入れ・払い出し

(単位：円)

| 預託種別 | 繰越金 | 受け入れ | 払い出し | 差引残高 |
|---------|------------|---------|---------|------------|
| 社会福祉 | 22,944,819 | 215,341 | 195,220 | 22,964,940 |
| 老人福祉 | 3,020,698 | 0 | 0 | 3,020,698 |
| 身障福祉 | 2,837,803 | 0 | 0 | 2,837,803 |
| 母子福祉 | 35,252 | 0 | 0 | 35,252 |
| 知的障がい福祉 | 1,198,433 | 0 | 0 | 1,198,433 |
| 精神障がい福祉 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 30,037,005 | 215,341 | 195,220 | 30,057,126 |

次年度繰越金 30,057,126円

【3】大阪狭山市福祉基金

(1) 運用状況

(単位：円)

| 科目 | 金額 | 説明 |
|--------------|---------------|----------------|
| 1. 【福祉基金積立金】 | 【100,300,000】 | 【福祉基金原資】 |
| 2. 収益 | 【2,790,758】 | |
| ①前年度繰越金 | 2,420,674 | 前年度よりの繰越金 |
| ②受取利息 | 370,084 | 2年度期中受取利息 |
| 3. 支出 | 【370,084】 | |
| | 370,084 | 小地域ネットワーク事業活動費 |
| 4. 繰越金(2-3) | 2,420,674 | 次年度繰越金 |
| 計(1+4) | 102,720,674 | |

(2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位:円)

| 借 | 方 | 貸 | 方 |
|----------|-------------|---------------|-------------|
| 預貯金及び国債 | | | |
| (郵便局) | | | |
| ・普通預金 | 371,071 | 1. 福祉基金積立金 | 100,300,000 |
| 小計① | 371,071 | 2. 次年度繰越金(果実) | 2,420,674 |
| (大阪南農協) | | | |
| ・普通預金 | 32,349,603 | | |
| ・定期預金 | 10,000,000 | | |
| ・定期預金 | 10,000,000 | | |
| 小計② | 52,349,603 | | |
| (りそな銀行) | | | |
| ・国債 | 50,000,000 | | |
| 小計③ | 50,000,000 | | |
| 計(①+②+③) | 102,720,674 | 計 | 102,720,674 |

【4】共同募金運動(赤い羽根共同募金)「大阪狭山地区募金会」

昭和22年の戦後の混乱期における助けあい運動として始まり、現在では、「じぶんの町を良くするしくみ」を全国スローガンとして、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう地域福祉の一層の充実を図るため、10月1日～12月31日(全国一斉)にて「共同募金運動(歳末たすけあい募金を含む)」を展開した。

(1) 会議

- ①役員会
- ②監査
- ③共同募金事務説明会
- ④歳末たすけあい募金配分委員会

(2) 一般募金

各市町村の募金活動で集められた寄付金は、一旦大阪府共同募金会に集められ、大阪府内の民間福祉施設、福祉団体や社会福祉協議会が行う事業に配分される。

本市においても、募金額の約60%が次年度に配分され、市内の高齢者福祉活動や福祉育成・援助活動など地域福祉活動の貴重な財源として活用した。

○実施期間：令和2年10月1日～11月30日

| 募金種別 | 戸別 | 学校 | 街頭 | 法人 |
|-------|------------|----------|----------|------------|
| 金額 | 1,984,662円 | 168,483円 | 434,884円 | 198,300円 |
| 協力団体数 | 62地区 | 13校 | 172件 | 78社 |
| 募金種別 | バッジ | 職域 | その他 | 計 |
| 金額 | 73,000円 | 111,116円 | 30,480円 | 3,000,925円 |
| 協力団体数 | — | 6団体 | — | 331団体等 |

※(前年度) 3,231,435円
 (戸別…1,995,811円(61地区)、学校…144,677円(14校)、
 街頭…572,080円(190件)、法人…322,400円(128社)、
 バッジ…78,000円、職域…45,000円(3団体)、その他…73,467円)

(3) 歳末たすけあい募金

募金活動で集まった寄付金は、大阪狭山地区募金会より、市内の地区福祉委員会や福祉施設及び各種団体が行う事業に配分した。

募金額の約47%を地区福祉委員会に、約53%は市内の福祉施設及び各種団体からの申請を受け付け、歳末たすけあい募金配分委員会の審議・承認の後、配分を行った。

○実施期間：令和2年12月1日～12月31日

| 募金種別 | 戸別 | 法人 | 職域・その他 | 計 |
|-------|------------|---------|---------|------------|
| 金額 | 1,514,650円 | 81,800円 | 33,488円 | 1,629,938円 |
| 協力団体数 | 61地区 | 50社 | 4件 | 115団体等 |

※(前年度) 1,707,199円
 (戸別…1,524,313円(60地区)、法人…147,600円(99社)、
 職域・その他…35,286円(4件))

令和2年度
(2020年度)

事業報告書

及び

計算書類・財産目録